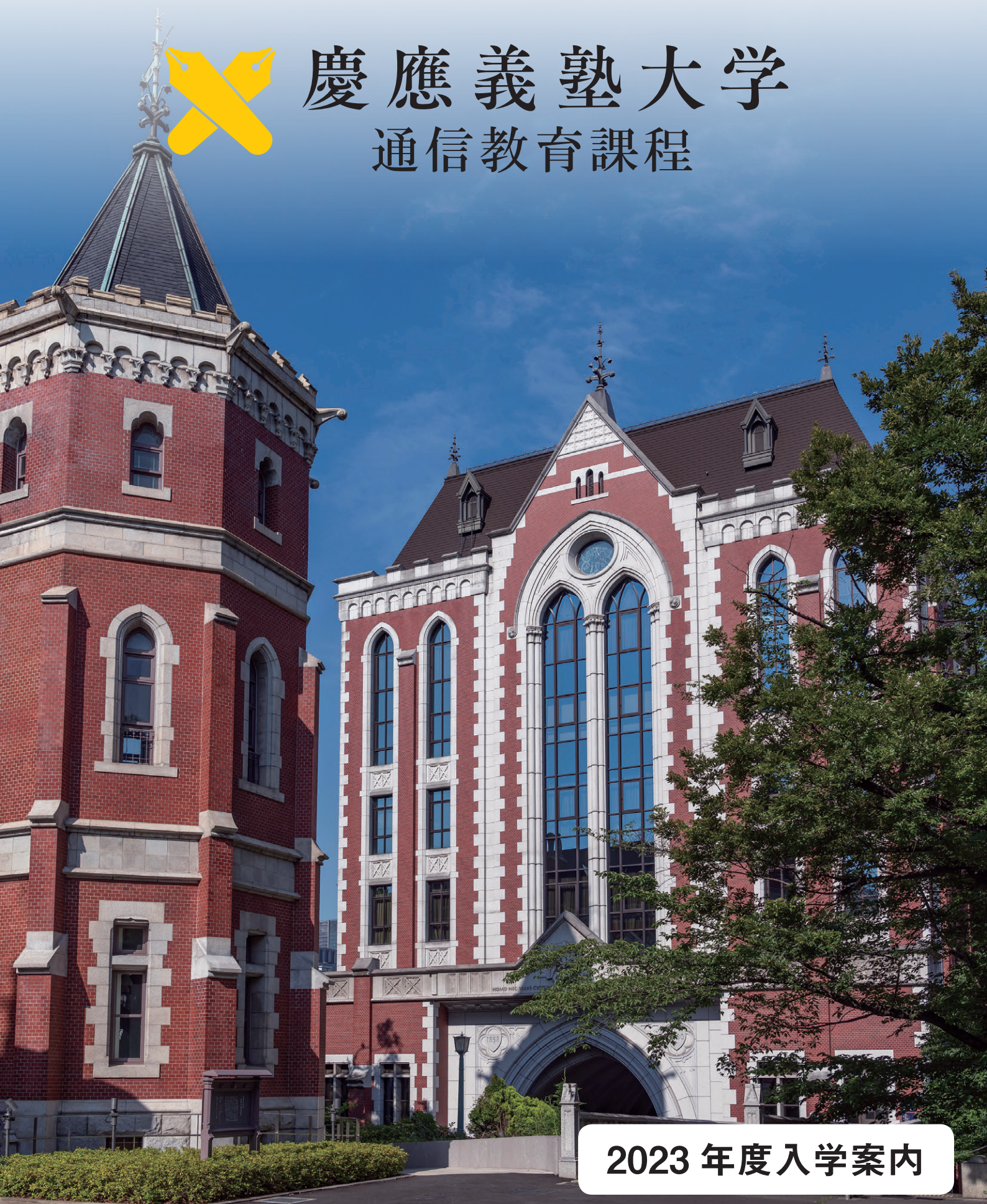




慶應義塾大学

通信教育課程



2023 年度入学案内

もう一度、 学ぶ喜びを。

大学に進学しなかったけれど、学ぶことに興味がある。

大学は卒業したけれど、あらためて深く学びたい。

慶應義塾大学は、そんなあなたに、もう一度学ぶ喜びを提供します。

新しい知識との出会い。先生との出会い。友人との出会い。

1858 年開塾以来の伝統を誇る慶應義塾では、

高度な知識を持つ教員があなたを待っています。

さまざまな出会いを通じて、もう一度、学ぶ喜びを見つけませんか。





I N D E X

慶應通信の魅力	4
半学半教の精神で豊かな学びを	6
伝統の学びを新たな時代へ	6
慶應義塾の目的／通信教育部の組織	7
文学部紹介	8
経済学部紹介	10
法学部紹介	12
入学資格・在籍期間・認定単位	14
卒業所要単位（卒業までに必要な単位）	15
学費	16
入学から卒業まで	17
通信授業（テキスト）の学び方	18
2022年度テキスト開講科目一覧（実績）	20
面接授業（スクーリング）の学び方	22
スクーリング開講科目一覧（例）	24
メディア授業の学び方	26
卒業論文・卒業試験	27
教職課程	28
科目等履修生	29
2023年度年間スケジュール（予定）	30
私の学び方（卒業生）	32
キャンパスライフとモデルケース	34
よくあるご質問	36
各種システム	37
学習サポート・奨学制度	38
データで見る通信教育部	39
通信教育部の沿革	40
キャンパス案内	41

Keio University Correspondence C o u r s e s

慶應通信の魅力

慶應義塾大学には、1858 年以來の伝統と、高度な専門知識を持つ多くの教員を有し、縦横に広がる卒業生の輪があります。そのなかで通信教育課程は 1948 年に誕生し、以来約 70 年間、多くの学生に学習の場を提供してきました。その主な魅力をご紹介します。

出願はインターネットで行います



出願方法はインターネットによる出願です。出願期間内であれば 24 時間受付可能です。詳しくは WEB サイトの「**出願をお考えの方へ**」にて、学生募集要項や入力要領をご覧ください。

Tradition

150 年以上の伝統



創立者福澤諭吉は学問を修める過程で、「智徳」とともに「気品」を重視し、社会の先導者にふさわしい人格形成を志しました。福澤が門下生たちにその志を託した「慶應義塾の目的」（7 頁）と呼ばれる一文があります。慶應義塾では 160 年以上もの間、日本トップレベルの大学としてこの目的を受け継ぎ、内閣総理大臣や企業 CEO をはじめとする人材が輩出しました。

Tuition Fees

学びやすい学費設定



慶應義塾大学通信教育課程の1年間の学費は、入学初年度が 22 万円（選考料含む）、2 年目からは 17 万円（スクーリング・メディア授業・一部テキストは別途必要、16 頁）と、学びやすい額を設定しています。学問を志す多くの方に門戸を開いています。

Learning Process

多様な学習スタイル



通信教育では、テキストによる自宅での学習と、一定期間通学して授業を受けるスクーリングの大きく2つの学習スタイルがあります。スクーリングによる学習の一部は、自宅でインターネットを使って履修するメディア授業などで単位を充当することもできます。一部のテキストは、スマートフォンなどで閲覧することもでき、仕事や家事などの都合にあわせて、いつでもどこでも学習できます。

Faculty

慶應義塾の教授陣



通学課程で教鞭を執る一流の教授陣が指導にあたります。通信授業で使用されるテキストの多くは、専任教員によって執筆されたもので、スクーリングも通学課程と同じ教員が授業を担当します。卒業論文も専任教員によるきめ細かな個別指導を受けることができるため、安心して学習に取り組むことができます。

Students

在学生 8,000 名以上



「半学半教」という言葉があります。学ぶことは、教えることに通じる。そして、教えることは、学ぶことに通じる。慶應義塾では、学ぶものと教えるものを区別することなく、教員と学生、先輩と後輩などの立場を超え、お互いに学び合い、教え合い、ともに成長する精神を大切にしています。より深い学びを得ることができるからこそ、慶應義塾は多くの人々に選ばれています。

Academic Degree

授与される学位



文学部・経済学部・法学部の3学部で通学課程と同じ学位を得ることができます。

- 文学部 学士（哲学／美学／史学／文学／
図書館・情報学／人間関係学）
- 経済学部 学士（経済学）
- 法学部 学士（法学）

半学半教の精神で豊かな学びを

慶應義塾の教育の精神を伝える言葉はいくつもありますが、そのなかの一つに半学半教というものがあります。教えつつ学び、また学びつつ教えるというのが、その本来の語義になります。

慶應義塾創始者の福澤諭吉は、緒方洪庵が開いた適塾に二十歳で入門し、そこでは教える側も学ぶ側も一緒に切磋琢磨することの大切さを経験しました。その考え方を慶應義塾に発展させたところに、科学や学問の前には教師もなく門弟もなく、といった福澤の精神を見る思いがいたします。

慶應義塾における通信教育は戦後すぐの1948年に発足し、実に三四半世紀におよぶ長い歴史を有しております。そして慶應義塾の通信教育にも、さきに述べたような半学半教の精神が生き生きと働いています。入学後の教職員や卒業生、塾生との多様な交流は、皆さんの学習を助け、また学生生活を豊かなものとしてくれるでしょう。2020年春に始まったコロナ禍は、教育にも大きな影響を与え、オンライン教育が普及しました。通信教育課程においては、西脇与作通信教育部長のときにE-スクーリングという名において、2008年よりオンライン教育が導入され、現在に至っております。コロナ禍によって大学での教育のあり方が根本から問われるようになり、海外の有名大学もリモートで学位がとれる制度を次々と整えています。その先駆けが慶應義塾の通信教育課程です。皆さんの入学を慶應義塾は心から歓迎します。



慶應義塾長
伊藤 公平

伝統の学びを新たな時代へ

慶應義塾大学の通信教育課程は、さまざまな理由から大学に通うことが難しい人々に対して学び続ける機会を提供することを目的として、戦後まもない1948年に生まれました。それ以来、通学課程と同じ教員が教育を担当し、同じ学位を出すという伝統を守り、これまでに1万6千人以上の卒業生を送り出してきました。在学中から卒業後まで、慶友会・三田会などを通じて互いの学びを支えあう関係も、70年以上にわたって形作られ、発展してきたものです。

しかし我々は変わらなくてはなりません。人生100年時代と呼ばれるなかでリカレント教育・生涯学習などが求められるようになり、大学で学ぶ目的も多様化してきました。学びの手段についても、これまでに進めてきたメディア授業（E-スクーリング）や電子テキストの導入に加え、WEB会議システムを用いた研究指導を含め、ネットワークを用いたオンライン化をさらに進めることが予定されています。それはまた、変化する社会環境、パンデミックのような危機のなかでも学びの手段を提供するという、通信教育の社会的使命に応えるものでもあるでしょう。

変わり続ける時代のなかでは、単に同じことを繰り返しているだけで伝統を守り続けることはできません。新たな技術・新たな手段を活用し、より豊かで実りある教育を志ある学生に届けることを、我々は目指します。それを受け止め、自らも学びを通じて変わることができるか。それは学生の皆さんに委ねられた問いです。大学で学ぶ目的と学び続ける志のある学生を、慶應義塾の通信教育課程はお待ちしております。



通信教育部長
大屋 雄裕

慶應義塾の目的

慶應義塾は単に一所の学塾として自から甘んずるを得ず。

其目的は我日本国中に於ける気品の泉源、

智徳の模範たらんことを期し、

之を實際にしては居家、処世、立国の本旨を明にして、

之を口に言ふのみにあらず、

躬行実践、以て全社会の先導者たらんことを欲するものなり

福澤 諭吉

【大意】

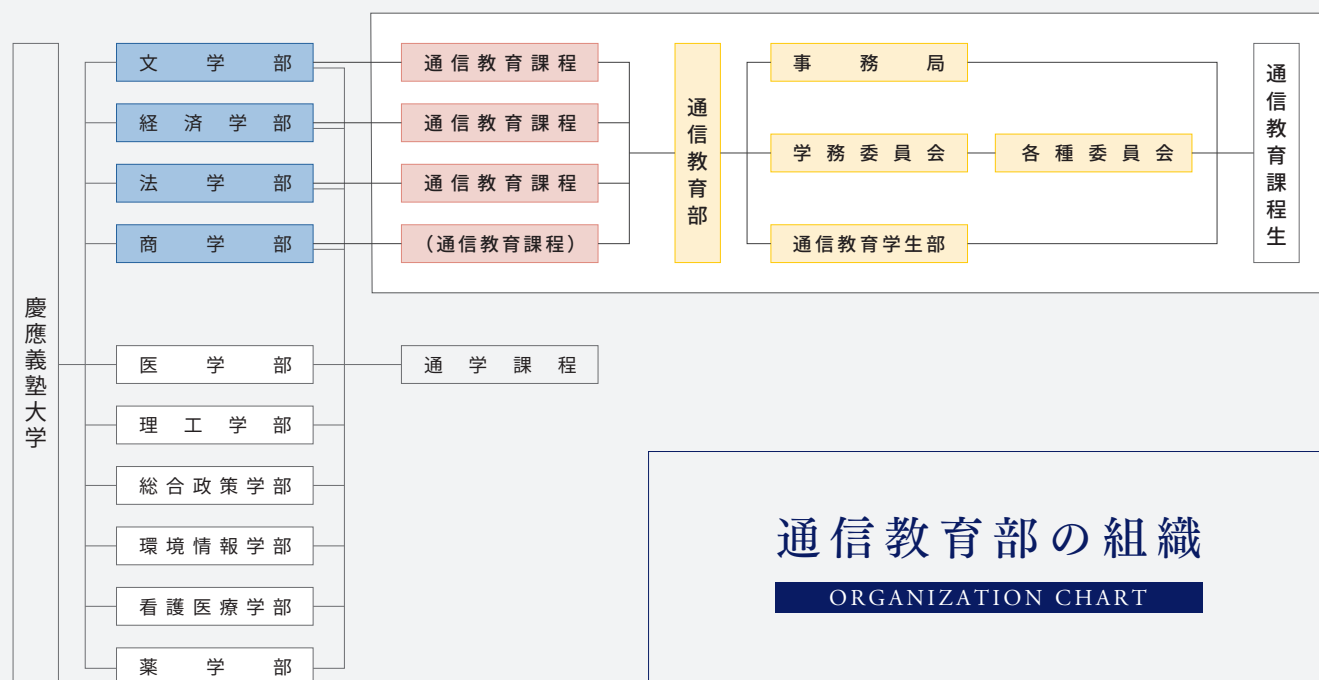
この塾は単に一時期身を置くだけの通過点の学校ではない。

その目的は日本にとって、気品の泉源、知恵や徳義の模範となることであると見定め、

そのためには家庭や社会、あるいは国がどうあるべきかを具体的に明らかにしていきたい。

そして議論するだけでなく、我々が身をもってその理想を実践することによって、

全社会の先導者、すなわちリーダーを目指していくものである。



慶應義塾大学の設置する10の学部のうち、文学部・経済学部・法学部の3学部に通信教育の課程が置かれています。商学部は通信教育部が発足したのちに設置されたので、通信教育課程は設立当初の3学部のままとし、実質的には、商学部関係の科目は経済学部のなかに含めて行うようにしています。

通信教育部の教員組織は通学課程の教員によって組織され、その運営のため学務委員会が設置されています。学務委員会は、文学部・経済学部・法学部・商学部の教授会、教職課程センターおよび体育研究所から選出された専任教員で構成されています。

通信教育課程の運営には、通学課程とは大きく違う面があるため、3学部の通信教育課程については、その運営を一括して通信教育部の組織のもとに総括して行っています。

「学芸の共和国」において自分の道を切り開く

慶應義塾大学文学部は文学のみを対象とする学部ではなく、人文科学のすべての領域、具体的には哲学、歴史、文学、図書館・情報学、社会学、心理学、教育学、人間科学など多くの専門領域をカバーしている研究教育機関です。通学課程は17の専攻から構成されていますが、通信教育課程ではそれらを大きく3つの類にまとめています。入学者は第1類：哲学、第2類：史学、第3類：文学のいずれかを選択して学びます。

文学部の教育方針・目標として以下の3つのポリシーを掲げています。
通信教育課程 WEB サイト「[文学部 教育方針・目標](#)」にて確認してください。

- ・アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)
- ・カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)
- ・ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)



文学部長
倉田 敬子

慶應義塾大学文学部(Faculty of Letters)の「文(Letters)」とは、16世紀から18世紀におけるヨーロッパでさまざまな学問、学芸が国を超えて発展したことを指す「学芸の共和国(Republic of Letters)」と同様に、小説や詩などの文芸に限定されるのではなく、広く「学芸」(学問・芸術・科学)全般を包含する「知」を意味します。私たちは環境、社会が激動する時代を生きています。福澤のいう「自我作古(われよりいにしえをなす)」、つまり前人未踏の新しい分野に挑戦し、新たな道を切り開く強い気持ちをもつためには、文学部の多様な幅広い視野による研究教育は大きな力を発揮すると考えます。皆さんを慶應義塾大学文学部の一員としてお迎えし、現代の「学芸の共和国」を目指すことを楽しみにしています。

第1類

哲学、倫理学、美学美術史学、図書館・情報学、社会学、心理学、教育学、人間科学の各専攻領域を中心として、広義の哲学や人間科学に含まれる専門研究を行います。人間の存在、認識、価値を省察する哲学や倫理学から、実験を基盤として自然科学の性格をも帯びる心理学、個人の美的感受性の分析から集団のコミュニケーション研究まで、多様な分野があります。

第2類

日本史学、東洋史学、西洋史学、民族学考古学の各専攻領域を中心として、歴史に関する専門研究を行います。それぞれの専門領域の枠をこえて、キリシタン史のように東西にまたがる研究や、また西洋と東洋の接点であるオリエントの歴史、ポリネシアや東南アジアにも及ぶ民族学と考古学など、時間軸から世界を捉えようとする研究分野もここに含まれます。

第3類

国文学、中国文学、英米文学、独文学、仏文学の各専攻領域を中心として、文学と言語研究を主要な対象とした研究を行います。日本の諸大学の文学部の中でも特筆に価するレパトリーの広さと伝統を持ち、第1、2類の諸専攻との連携の上に立って、専門的かつ総合的な研究を行います。

TEXT | テキスト科目

科学哲学

この科目は、慶應義塾の哲学専攻における伝統の一つである「科学の哲学」の講義に基づくものです。科学哲学の入門書・教科書の類は他にも見かけますが、ここまで包括的かつ高度な内容を含むものはそう多くはないでしょう。前半では科学を外から眺め、古代ギリシャ以来の哲学および科学の歴史を概観しながら、科学に関する現代の哲学的議論について学ぶことができます。後半では科学の内部に深く分け入り、個別の科学分野（量子力学や進化生物学）に潜む哲学的問題に挑戦します（また時間論や確率論について書かれた章もあります）。前半が基礎であるのに対して、後半は発展的な内容を含み、各章が並列的に書かれているので、前半を一通り読んで理解したあとは、自分の興味のあるトピックを扱っている章の一つを選んで深く学ぶというやり方も可能です。現代哲学におけるオーソドックスな思考法の一つに直に触れられるということも、本講義の大きな特徴の一つと言えるでしょう。

志願者へのメッセージ

昨今はインターネット技術のおかげで多様な情報に容易にアクセスできるようになりましたが、哲学的な思考法のようなノウハウは簡単には手に入りません。腰を据えてテキストに立ち向かい、価値のある知識をぜひ積極的に探求してみてください。



田中 泉吏 准教授

専門領域 哲学・倫理学

主要著作

「よくわかる哲学・思想」(共著)(ミネルヴァ書房、2019年)、「生物学の哲学入門」(共著)(勁草書房、2016年)、「モラル・サイコロジ—心と行動から探る倫理学」(共著)(春秋社、2016年)、「進化の弟子—ヒトは学んで人になった」(共訳)(勁草書房、2013年)、「入門 科学哲学—論文とディスカッション」(共著)(慶應義塾大学出版会、2013年)他

SCHOOLING | スクーリング科目

日米比較文化論

日米比較文化論では、19世紀後半から20世紀前半に日本とアメリカのあいだにどのような文化的交感があったかを考えます。テキスト履修の『日米比較文化論(総論)』では、ラフカディオ・ハーン『日本の面影』を実際に読み解くことを出発点に、多数の参考文献を活用しながら、収録作品それぞれの背景やレトリックを考察するレポート課題に取り組んでいただいております。スクーリング履修の『日米比較文化論』では、黒船以後、日本とアメリカがおたがいをどのように理解・誤解し、そこでどのような文化交流が起きていたのか考察します。文化交流と言ってもさまざまな位相があり、この講義で扱うことができるのはほんの一端にすぎませんが、当時のアメリカの書き手たちが日本をどのように体験し、日本の書き手がアメリカをどのように体験したのか、そして彼らの体験が今どのような意味を持ちうるか、一緒に考えてみましょう。

志願者へのメッセージ

あたらしい何かを知ったり、それらが既知のことがらとつながったりするとき、わくわくします。同時に、よく知っていることや慣れ親しんでいることについてまた別の側面が見えたときもとてもスリリングです。通信教育課程での様々な学びを楽しんでください。



加藤 有佳織 准教授

専門領域 アメリカ文学、カナダ文学

主要著作

「日系カナダ人と先住民の交差—ジョイ・コガワの小説から考える」(『アジア系トランスボーダー文学—アジア系アメリカ文学研究の新地平』山本秀行・編、小島遊書房、2021年)、「現代アメリカ文学ポップコン大盛」(共著、書肆侃侃房、2020年)

経済現象の体系的な理解をめざす

1948（昭和 23）年に文学部・経済学部・法学部で開設された慶應義塾の通信教育課程は、すでに 70 年以上の歴史をもちます。通学課程では経済学部と商学部がそれぞれ独立していますが、通信教育課程では、経済学部の中で商学部系の科目が履修できるようになっています。その意味では、通学課程よりも幅の広い教育を受けることができます。

経済学と商学はたがいに隣接する社会科学の分野で、どちらも現代社会における広い意味での経済現象を考察の対象としています。経済学は、地域や国家や世界といったさまざまな経済の担い手が集まった複合体の解明に、より大きな関心があります。他方で商学や経営学は、国家の観点からではなく、あくまで一企業の観点から研究を行う学問です。ただしこれらは力点の置き方の違いで、経済学的な考察のためにはしばしば商学的な、より現実的な知識が必要ですし、商学的な、より実践的な学問の基礎としては経済学的な思考が不可欠です。

経済学部は、経済学の基礎コースからはじまって、経済理論、計量経済、経済史、経済学史・思想史、経済政策、日本経済、国際経済、商業学、経営学、会計学、法律学の各コースを提供しています。これらのコースは、いずれも経済現象の理論的分析と実証的分析への基本的視点を提供するものとなっています。さらに経済現象を歴史的に捉えるために必要な経済史関係の科目、経済学の過去を振り返る経済学史・思想史関係の科目、人口・環境・都市と地域など社会関連の学際的な科目も多く配置しています。

経済学部の教育方針・目標として以下の3つのポリシーを掲げています。

通信教育課程 WEB サイト「[経済学部 教育方針・目標](#)」にて確認してください。

- ・アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）
- ・カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）
- ・ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）



経済学部長
駒形 哲哉

経済学部の通信教育課程の最大の特徴は、経済を理解するための二つの接近視角——経済学と商学とを一つの学部のカリキュラムとして学ぶことができるということです。経済を動かしているのは極論を言えば企業の経営活動です。企業活動の場である市場と、市場をとりまく様々な制度政策に注目し、主に企業の外側から経済を探究するのが経済学で、マーケティング・経営管理・会計など、企業の内側での営みから探究するのが商学だと私は認識しています。経済を深く理解しようとすれば、経済学と商学の両方から接近することが必要になります。皆さんが、通信教育課程の特徴を学びに十分に生かして、真の経済学徒となれることを祈念しております。



商学部長
岡本 大輔

商学部と経済学部はどこが違うのですか、とよく聞かれます。私はミクロとマクロの違いです、と答えるようにしています。経済現象を扱うという意味では、どちらの学部の内容も同じなのですが、それを小さな単位で捉えるのがミクロで、大きな単位で捉えるのがマクロです。マクロの場合、日本経済、アジア経済、世界経済といった単位で大きく考えますが、ミクロの場合、一つの企業、その中の部・課・グループといった小さな単位で考えます。更に小さくして、それらの中の一人ひとりの人間に焦点を当てることもあります。経済現象の体系的理解には、ミクロもマクロも必要なので、両方を学習して理解し、その面白さを是非、実感してください。

TEXT | テキスト科目

経済原論(マクロ経済学)

マクロ経済学は、一国全体の経済活動を理解するための経済学の研究分野です。一国全体の経済活動を示す主要な指標は国内総生産(GDP)、失業率、利子率、経済成長率、物価上昇(インフレ)率になります。本講義の目的は、これらの指標がどのように決まり、どのように変動するか、そして財政政策や金融政策によってどのような影響を受けるかと言ったマクロ経済問題を経済学者が考えるときにベンチマークとする概念や枠組みを解説することです。

経済学者は国全体の経済活動を財市場、労働市場、金融資産市場(貨幣市場)で需要と供給が一致した結果、すなわち市場均衡状態として理解します。

テキストの第6章と第7章では市場取引の結果を整理する国民経済計算と財市場での需要がどのように決まるかについて解説します。経済学者は先述したマクロ経済問題を長期と短期に分けて考えます。長期のマクロ経済問題の代表例は経済成長や1人あたりの所得(または総生産)がどのように決まるかと言ったことです。短期のマクロ経済問題の代表例は景気変動をどのように説明できるか、景気変動に伴う不況やインフレに対処すべく発動される財政政策や金融政策の効果はどのようなものかと言ったことです。テキストの第8章と第9章ではそれぞれ長期と短期のマクロ経済問題を考える枠組みについて解説します。

志願者へのメッセージ

経済学で用いる用語は一般に用いられる用語と同じであったり違ったりするのでひとつひとつ丁寧に理解するようにしてほしい。またモデルを理解するためには説明は飛ばし読みせずに論理をしっかり追うようにしてほしい。マクロ経済学で学んだことは現実の経済ニュースや経済問題について自分で考えるときの有益な道具になると思います。



白井 義昌 准教授

専門領域 経済理論、国際経済学

主要著作

“Job Flows and Unemployment in an Equilibrium Unemployment Model with Firm-Specific Skill Training” *The Japanese Economic Review* (Blackwell) 57 (4) (2006 年)、「企業と銀行の金融契約と市場競争」(『三田学会雑誌(慶應義塾経済学会) 98 (3)、2005 年)他

SCHOOLING | スクーリング科目

経済政策

コロナによって世界経済が一変した現在、日本をはじめとする主要国において、「新しい日常」に向けたビジネスが出現し、大規模な財政政策や金融緩和の影響もあって株価が上昇しましたが、その一方で、「時代が新しくなる局面では、経済が成長しながら格差が広がる」という傾向が 1971 年のノーベル経済学賞受賞者・クズネツ氏 (Simon Smith Kuznets, 1901-1985) によって見出されており、実際、人工知能の発展等によって「現在の小学生の 65%は、現在存在していない職につく」という主張が現実化しつつ、低所得者の割合が増加しています。

経済政策学とは、必ずしも万能ではない市場に政府が直接・間接に介入して市場の失敗の是正をはかりつつ経済を成長させる方法を考える学問です。

本講義では、上述のような現在の経済を理解するための理論について、様々な資料を活用して、その基本概念や考え方を分かりやすく、しかも詳しく解説し、その上で、直面する今日の政策課題を見極め、解決の方向を探ります。

志願者へのメッセージ

「学び続ける者はいつまでも若い」とは米国の実業家・ヘンリー・フォード (Henry Ford, 1863-1947) の言葉。慶應義塾大学で学ぶことにより、ピンチやチャンスに満ちた現代を生き抜くための精神的若さを是非保って下さい。私自身も学び続け、Cluster, Vroid, Comment Screen, Instagram 等を活用して、講義をしたり、「ソーシャルディスタンスに配慮した演奏」「美術展のようなコンサート」等をコンセプトとした演習を行ったりしています。



藤田 康範 教授

専門領域 応用経済理論・経済政策

主要著作

“When should we Start the Lockdown and How Long should it be?” *Modern Economy*, (2020)
“Toward a New Modeling of International Economics: An Attempt to Reformulate an International Trade Model Based on Real Option Theory”, *Physica A* (2009)
“Competition and Welfare for a Stochastically Fluctuating Market”, *Physica A* (2007)

法や政治の理解を通して深く“世界”に関わろう

法学部の通信教育課程は、甲類(法律学を主とするもの)と乙類(政治学を主とするもの)の二つに分かれています。入学にあたって皆さんは、甲類・乙類のどちらかを選択していただくことになります。甲類で学ぶ法律学も、乙類で学ぶ政治学も、社会のルールや仕組みを学ぶうえで不可欠な学問であり、それぞれ固有の領域をもちながら、実は背後で相互に結びついています。

英語で議員(立法者)のことを“Lawmaker”といいます。まさに政治家は法律の作り手として理解されるのです。ただし法律は政治家の思うままにつくることのできるものではありません。「法」の規範性や論理性を前提としなくては、それは政治家のただの「思い」にしかすぎません。法律を生み出すのは政治権力で、その意味で政治は法律に先立つといえます。ですが、一旦法律ができると、それは政治権力からある程度自立するし、また政治権力も法律によって拘束されることになります。その意味で、両者は相互依存関係にあります。法学部に学ぶ皆さんにおいては、法と政治という隣接した教科同士の関連についても関心を持っていただければ幸いです。

慶應義塾で法律学科が開設されたのが1890(明治23)年です。政治学科は1898年に設置されました。長い歴史と伝統をもち、これまで数多くの優れた卒業生を輩出してきた慶應義塾大学法学部で、皆さんも新しい可能性を見つけてみませんか。

法学部の教育方針・目標として以下の3つのポリシーを掲げています。
通信教育課程 WEB サイト「[法学部 教育方針・目標](#)」にて確認してください。

- ・アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)
- ・カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)
- ・ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)



法学部長
堤林 剣

「学ぼう! 法学部!」人間が平和的に共存し、自由や基本的人権を守り、豊かさを実現するためには、法と政治が不可欠です。人類の歴史を振り返れば、戦争や貧困や暴政はむしろ一般的ですらありました。万人に生まれながらにそなわる自由や権利、正当な支配としてのデモクラシーにまつわる認識が今日の世界で広く共有されているのは、人びとがそうした陥穽を避けようと努力し続けた結果です。しかし原理が認識されたとしても、それを社会において実現するためにはいっそう不断的努力が必要となります。法と政治はそのためのツールであり、法学と政治学はツールを使いこなすうえで欠かせない知識・経験・思索の蓄積なのです。このような人類の英知について学びたい方は、ぜひチャレンジしてみてください。

甲類

憲法、民法、刑法、商法をはじめとする日本の現行の六法分野にとどまらず、経済法や社会保障法、それに国際法や外国法、さらに法(正義)の理念や法学の方法論を学ぶ法哲学、そして法の歴史をひもとく法制史など、さまざまなアプローチからの法を興味深く学ぶ機会を提供します。さらに政治的な言説の伝達に関わるマスコミュニケーション理論も学べます。

乙類

社会現象を理解する分析方法やさまざまな理論を学びつつ、古代から現代にいたる政治史や政治思想史を、日本はもちろんのこと他の地域においても考察し、国際比較のなかに現代の政治課題を深く考えるカリキュラムを提供します。その他、民法、国際法など、法律についても学べます。



TEXT | テキスト科目

法哲学

2018年にテキストを全面的に改訂しました。長年にわたって慶應義塾大学には法哲学の専任教員がいなかったこともあり、内容が相当に古びてしまっていたからです。もちろん法哲学は2500年にわたる西欧近代法の歴史とともに歩んできた悠久の存在ではありますが、それでも1970年代以降は正義論、つまり正義にかなった社会のあり方や制度の基準はどのようなものかを考える分野を中心として、グローバルな展開が進んでいます。今回の改訂では、そのような状況を踏まえて英米圏の哲学に立脚した正義論を主な対象にしました。もとよりそれは、テキストの紙幅や学習時間とのバランスから導かれた一定の限界内で構成された、ある特定の法哲学であるにすぎません。上記のように内容の焦点を設定したことにより、たとえば法解釈方法論や権利・義務といったものの性質を分析する分野である法概念論、あるいはドイツ圏の哲学に由来するさまざまな理論は射程から外れることになっています。それらに関心のある学生には、テキストやそこで提示される参考文献を足がかりにして、他の教科書や研究書へと学習を進めていってほしいと考えています。哲学は本来、既存の観念を疑い自ら考える学問です。問題へと主体的に取り組む姿勢を、法哲学のテキストと学習から身に付けてほしいと願っています。

志願者へのメッセージ

大学での学びとは、すでに存在する正解を教わるのではなく、自ら問い直し作り出していく作業です。通信課程であってもそのことは変わりません。次世代の知の探究を担うものとしての矜持を持って学習に取り組んでください。



大屋 雄裕 教授

専門領域 法哲学

主要著作

『法解釈の言語哲学』（勁草書房、2006年）、『自由とは何か』（筑摩書房、2007年）、『自由か、さもなくば幸福か？』（筑摩書房、2014年）、『法哲学』（共著、有斐閣、2014年）、『法哲学と法哲学の対話』（共著、有斐閣、2017年）



SCHOOLING | スクーリング科目

地域研究（現代中東論）

「9.11」アメリカ同時多発テロ事件に始まり、イラク戦争、「アラブの春」、シリア紛争、欧州難民危機など、21世紀に入ってから中東は常に、世界の政治的大変動の中心となり続けてきました。これらの動きはアメリカ軍の侵攻や、ロシアの介入、EU諸国での難民受け入れなど、他の国々とも大きな関りを持ち展開してきました。日本にとっても、1991年の湾岸戦争は自衛隊の海外派遣のきっかけとなるなど、他人事ではありません。本科目では全12回の講義を通じて、こうした変動の歴史的淵源や、中東側の視点から見た変動の背景について、解説をしていきます。すべての元凶とされがちなイスラーム教に対する正しい知識を得ることは、偏見に基づき一方的な理解や判断をしないために非常に重要です。また、近年対立で注目を集めるサウジアラビアとイランについても、それぞれの国家の独特の成り立ちに立ち返り学んでいきます。

志願者へのメッセージ

日本からは遠く感じられやすい中東ですが、数多くの世界遺産があったり、世界史で学んだ四大文明の発祥地であったり（メソポタミア文明、エジプト文明）、実は私たちにも馴染みのある歴史と文化の豊かな地域です。多様な側面を講義から学んで頂けるとうれしいです。

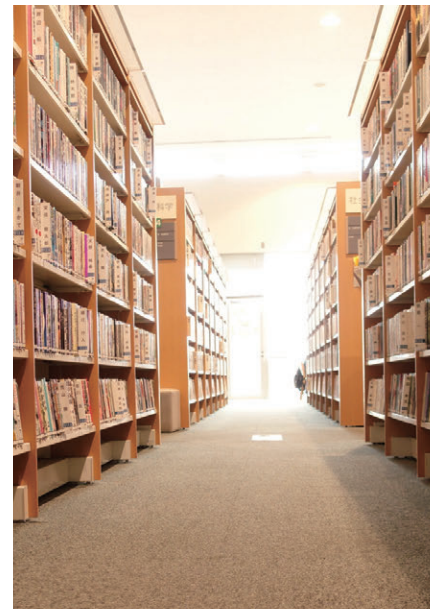


錦田 愛子 准教授

専門領域 現代中東政治、移民／難民研究

主要著作

『中東・イスラーム世界への30の扉』（共著）（ミネルヴァ書房、2021年）、『中東政治研究の最前線：イスラエル／パレスチナ』（共著）（ミネルヴァ書房、2020年）、『政治主体としての移民／難民——人の移動が織り成す社会とシティズンシップ』（編著）（明石書店、2020年）他



入学資格・在籍期間・認定単位

入学資格について

大学を卒業することを目的として入学する学生のことを正科生と言います。正科生の入学資格は次のとおりで、出願時の最終学歴により入学の課程が異なります。詳細は学生募集要項を確認してください。

普通課程

いずれも 2023 年 4 月 1 日現在、満 18 歳以上の者で、

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および 2023 年 3 月卒業見込みの者^{※1}
2. 高等専門学校の第 3 学年を修了した者、および 2023 年 3 月修了見込みの者^{※1}
3. 学校教育法施行規則第 150 条にある高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者、および 2023 年 3 月 31 日^{※2}までにこれに該当する見込みの者

特別課程

1. 短期大学を卒業した者、および 2023 年 3 月卒業見込みの者^{※1}
2. 高等専門学校（5 年制）を卒業した者、および 2023 年 3 月卒業見込みの者^{※1}
3. 大学 2 年以上修了し、卒業所要単位を 62 単位以上取得した者
4. 外国の短期大学卒業者は、Associate Degree を有している者。
なお、2 年制・3 年制の専門学校卒業者は、特別課程の出願資格はありません。

学士入学

1. 大学を卒業した者、および 2023 年 3 月卒業見込みの者^{※1}
2. 学校教育法の規定により、学士の学位を授与された者
3. 外国の大学卒業者は、Bachelor Degree を有している者

※ 1 10 月 1 日入学の場合、2023 年 9 月卒業見込みの者

※ 2 10 月 1 日入学の場合、2023 年 9 月 30 日まで

在籍期間について

在籍期間は入学の課程により次のとおりとなります。

普通課程

卒業のためには 4 年間は在籍する必要がある、入学時から最長 12 年間で在籍できます。

特別課程

卒業のためには 3 年間は在籍する必要がある、入学時から最長 12 年間で在籍できます。

学士入学

卒業のためには 2 年半は在籍する必要がある、入学時から最長 12 年間で在籍できます。

認定単位について

卒業までに必要な単位数合計は 124 単位（15 頁）ですが、特別課程（短期大学卒業生など）、学士入学（4 年制大学卒業生など）の方には、一部の科目の単位を認定し、履修が免除されます。

特別課程

18 単位 総合教育科目 3 分野科目のテキスト科目

学士入学

40 単位 総合教育科目（必修外国語を除く）
（経済学部では 36 単位となる場合もあります）

注意

- ① 当通信教育課程では、「臨床心理士」「博物館学芸員」「図書館司書」の資格を取得できません。
- ② 使用する言語は日本語です。原則、テキスト、補助教材、科目試験等は日本語を使用し、レポートも日本語で作成します。
- ③ 科目試験、スクーリング、卒業論文指導等はすべて日本国内で実施します。

卒業所要単位（卒業までに必要な単位）

総合教育科目 48単位			テキスト	スクーリング	合計
	(1) 3 分野科目	人文科学分野	24 単位以上	12 単位まで	各分野 2 科目以上かつ 6 単位以上 合計 32 単位以上
		社会科学分野			
		自然科学分野			
	(2) 必修外国語科目		所定の組み合わせで合計 8 単位		8 単位
	(3) 選択外国語科目		どちらで取得してもよい (希望しない場合は、取得しなくてもよい)		4 単位まで
	(4) 保健体育科目				4 単位まで
上記の要件を充足のうえ、48 単位以上取得の必要がある					

- 総合教育科目は、(1)3分野科目、(2)必修外国語科目、(3)選択外国語科目、(4)保健体育科目から、合計48単位以上を取得する必要があります。
- 経済学部では、(1)3分野科目(自然科学分野)のテキスト科目「統計学」(4単位)が必修科目です。
- 特別課程入学の場合は、(1)3分野科目のテキスト科目が18単位分認定されます。また、各分野ごとに1科目2単位を充たしているとみなされるので、各分野ごとに1科目以上4単位以上を取得することが必要です。
- 学士入学の場合は、(2)必修外国語科目8単位を除く、総合教育科目で40単位(または36単位)が認定されます。
- (2)必修外国語科目で「仮認定」を受けた場合は、レポート提出が免除されます。また、本学卒業者は(2)必修外国語科目が「認定」され、免除されます。

専門教育科目 68 単位

文学部		テキスト	スクーリング	合計
必修科目		40 単位以上	28 単位まで	所属する類の科目から 28 単位以上取得
選択科目				所属する類以外の科目からも取得可
合計		40 単位以上	28 単位まで	68 単位以上
		上記の要件を充足のうえ、68 単位以上取得の必要がある		
経済学部		テキスト	スクーリング	合計
必修科目	経済原論(ミクロ経済学)			17 単位
	経済原論(マクロ経済学)			
	経済政策学			
	経済史			
	財政論			
	経営学			
	金融論			
選択科目		任意の科目で 23 単位以上	28 単位まで	51 単位以上
合計		40 単位以上	28 単位まで	68 単位以上
		上記の要件を充足のうえ、68 単位以上取得の必要がある		
法学部		テキスト	スクーリング	合計
必修科目	甲類	憲法		10 単位
		民法総論		
		刑法総論		
	乙類	政治学		
		憲法		
選択必修科目		任意の科目で 20 単位以上		20 単位以上
選択科目		任意	28 単位まで	任意
合計		40 単位以上	28 単位まで	68 単位以上
		上記の要件を充足のうえ、68 単位以上取得の必要がある		

卒業論文	8 単位
合計	124 単位

学費

正科生（年額） ^{*3}	初年度	2年目以降
選考料 ^{*1}	20,000 円	—
入学金 ^{*1}	30,000 円	—
在籍基本料	30,000 円	30,000 円
授業料 ^{*2}	140,000 円	140,000 円
合計	220,000 円	170,000 円

* 1 学部変更・類変更・再登録の際にも必要となります。

* 2 市販書採用科目およびテキストが書き換えられた科目を履修する場合は、書籍代が別途かかります。

* 3 学費は在学中に改定される場合があります。また、2027 年度学費（在籍基本料、授業料）からスライド制を導入します。
スライド制とは、原則として、当年度の学費に特定のスライド指標の対前年度アップ率を掛けて次年度の学費を算定するものです。

スクーリング受講料（正科生共通） ^{*3}	単位	金額
夏期スクーリング ^{*1}	1 単位あたり	5,000 円
体育スクーリング ^{*1}	1 単位あたり	5,000 円
実験スクーリング ^{*1}	1 単位あたり	5,000 円
夜間スクーリング ^{*1}	1 単位あたり	5,000 円
週末スクーリング ^{*1}	1 単位あたり	5,000 円
通年スクーリング	—	別に定めます
メディア授業（E-スクーリング） ^{*2}	1 単位	10,000 円
	2 単位	20,000 円

* 1 スクーリング受講料は 2026 年度から 1 単位あたり 6,000 円となります。

* 2 メディア授業（E-スクーリング）受講料は 2026 年度から 25,000 円（1 単位科目は 12,500 円）となります。

* 3 使用するテキストによっては、別途料金がかかる場合もあります。

在学所要年数でかかる学費（参考）	普通課程	特別課程	学士入学
在学所要年数	4 年	3 年	2 年半
スクーリング所要単位	30 単位以上	22 単位以上	15 単位以上
固定学費（合計） ^{*1}	730,000 円	560,000 円	475,000 円
スクーリング受講料（合計） ^{*2}	150,000 円	110,000 円	75,000 円
学費の総合計	880,000 円	670,000 円	550,000 円

* 1 在学所要年数経過後も継続して在籍する場合は、2 年目以降の金額を毎年納入していただきます。

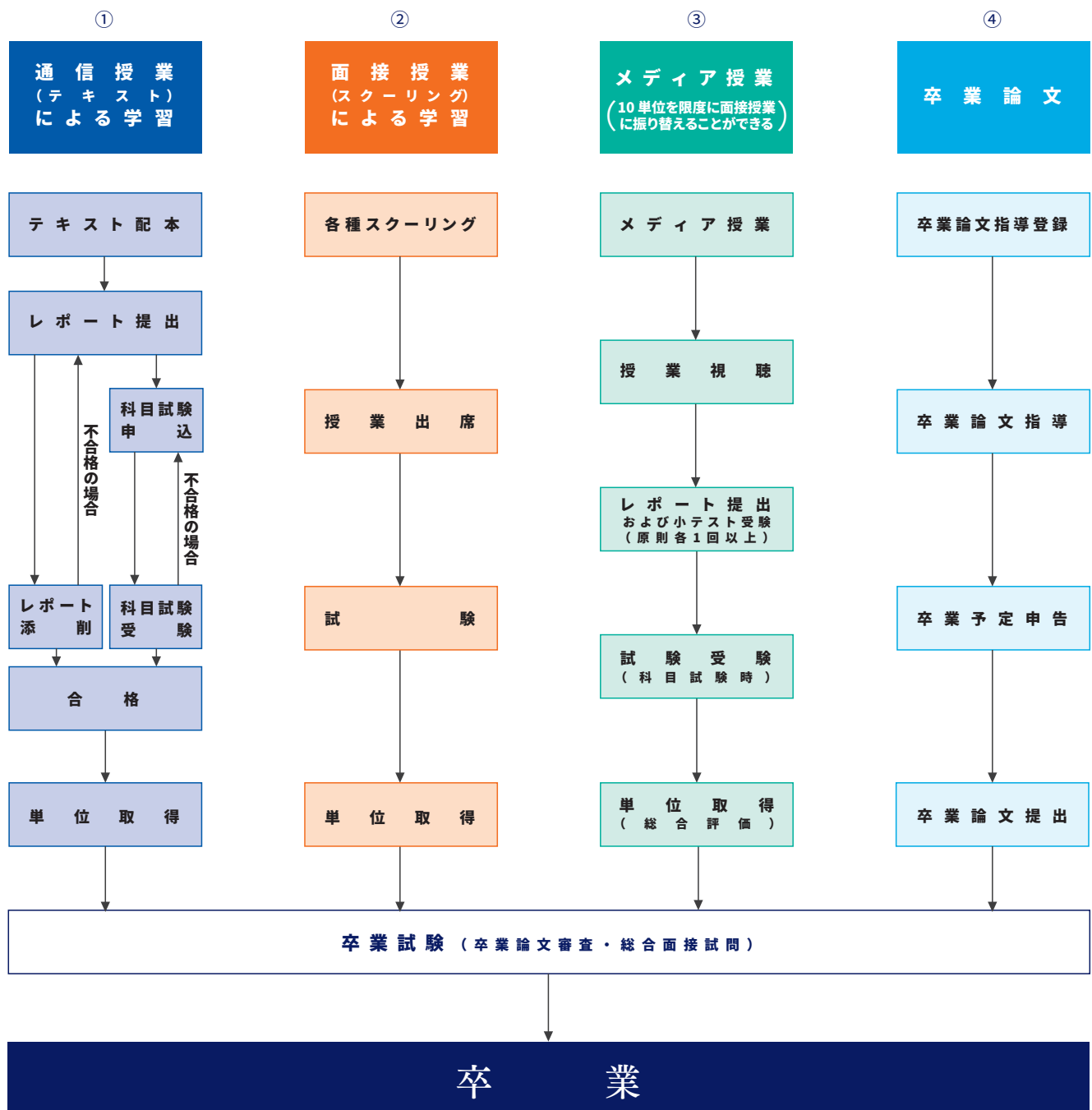
* 2 受講するスクーリングの種別や受講年度によっては、別途費用がかかります。また、スクーリングを所要単位以上取得する場合は、その分の受講料が加算されます。

入学から卒業まで

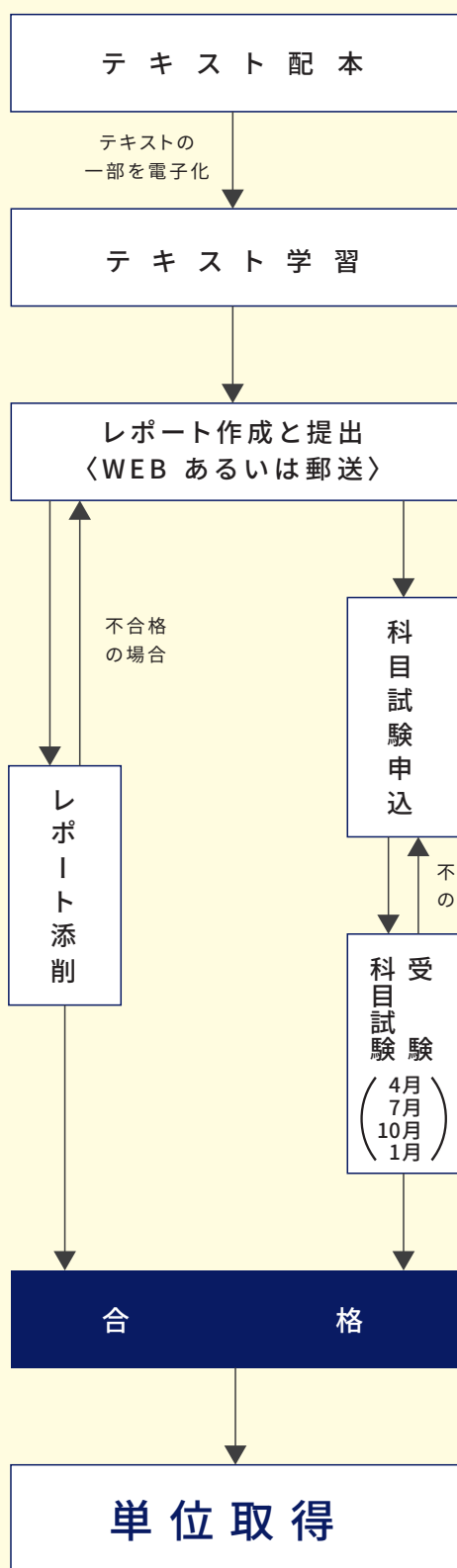
入学から卒業までの学習の方法とその過程を簡単に図示すると次のとおりです。

卒業するためには、①通信授業、②面接授業の両方をそれぞれ履修し、卒業所要単位（15 頁）を充たす必要があります。面接授業のうち卒業までに必要な単位の一部を、③メディア授業で履修することもできます。なお、当通信教育課程では④卒業論文は必須です。

入 学

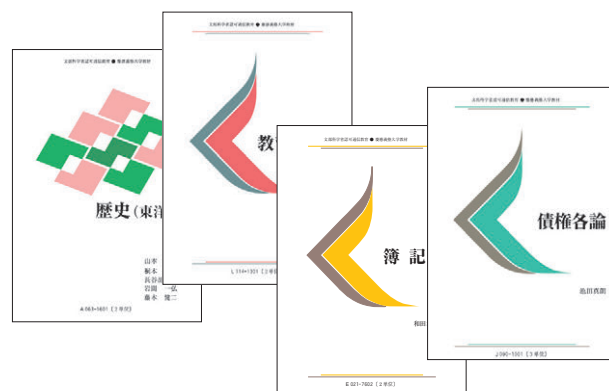


通信授業（テキスト）の学び方



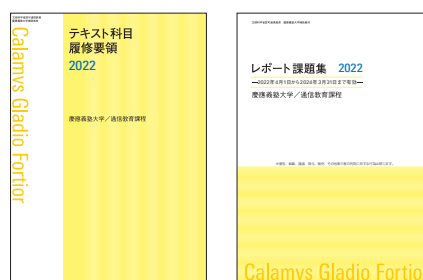
テキスト学習

入学すると配本計画に基づきテキストが配布され、配本を受けた科目は履修を開始することができます。科目によっては市販書を使用するものもあり、別途購入が必要になることもあります。一部のテキストは、配本された印刷媒体に加え、スマートフォンやタブレット端末でも閲覧することができます。



レポート作成

テキストによる学習では、補助教材『テキスト科目履修要領』でポイントを確認しながら、自宅学習を行います。テキストによる学習を終えたら、『レポート課題集』で出題された課題に基づいてレポートを作成し、提出します。講義要綱に記載されている「レポート作成上の注意」などもよく読んで作成してください。提出されたレポートは担当教員が添削指導します。不合格の場合は、コメントをよく読んで再提出時に活かしてください。レポートは郵送で提出する他に、一部の科目では、WEBで提出することが可能です。



科目試験

科目試験は年に4回(4月、7月、10月、1月)あり、2023年度は各回11～14都市で実施されます。科目試験の受験申込には指定の期日までにレポートを提出することが条件となります。試験は土曜日に3科目、日曜日に3科目、合計6科目まで受験することができます。試験の結果は成績通知をもって知らせます。試験の結果が不合格であった場合は改めて科目試験を申し込んでください。

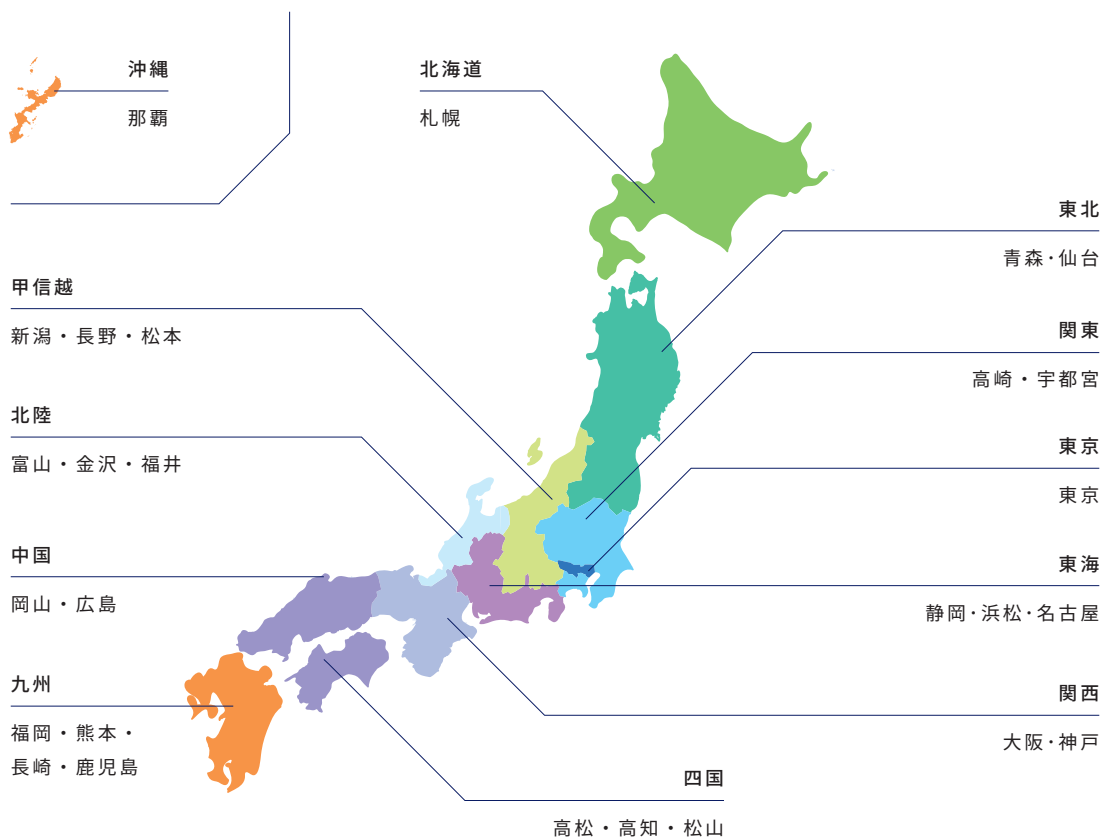
レポートと科目試験、両方の合格により単位取得となります。

※ 2022年度第I回～第IV回科目試験はCOVID-19の影響により対面実施を中止し、代替措置(試験代替レポート)を行いました。

入学後の学習について

入学後の科目試験の受験開始は入学時期によって異なります。4月1日入学の人は入学年度の第II回科目試験(7月)から、10月1日入学の人は入学年度の第IV回科目試験(1月)から受験申込ができます。

2023年度科目試験実施地(予定)



2022年度テキスト開講科目一覧（実績）

総合教育科目

区分	分野	科目名	単位数
3分野科目	人文科学分野	哲学	4
		論理学(A)	4
		文学	4
		歴史(日本史)	2
		歴史(東洋史)	2
		歴史(西洋史)	2
		法学(憲法を含む)	4
	社会科学分野	政治学(A)	4
		経済学	4
		新・社会学	4
	自然科学分野	統計学(A)※経済学部必修科目	4
		数学(基礎)	2
		数学(微分・積分)	2
		数学(線形数学)	2
		地学	4
		物理学	4
		化学	4
外国語科目		新・生物学	4
		英語Ⅰ	2
		英語Ⅱ	2
		英語Ⅲ	2
		英語Ⅶ	2
		ドイツ語第一部	2
		ドイツ語第二部	2
		ドイツ語第三部	2
		ドイツ語第四部	2
		新・フランス語第一部	2
保健体育科目		新・フランス語第二部	2
		新・フランス語第三部	2
		フランス語第四部	2
		保健衛生	2
		新・体育理論	2

文学部専門教育科目

区分	科目名	単位数
第1類 (哲学を主とするもの)	西洋哲学史Ⅰー古代・中世ー	4
	西洋哲学史Ⅱー近世・現代ー	3
	論理学(L)	2
	科学哲学	4
	倫理学	2
	現代倫理学の諸問題	4
	日本美術史Ⅰ	2
	新・社会学史Ⅱ	2
	社会調査	2
	社会心理学	2
	都市社会学(L)	2
	心理学A	2
	心理学B	2
	教育学	3
	教育心理学	2
	教育史	4
	教育思想史	4
	教育社会学	2
	心理・教育統計学	3
	新・法学概論(L)	2

区分	科目名	単位数
第2類 (史学を主とするもの)	史学概論	2
	日本史概論	2
	日本史概説Ⅰ	2
	日本史特殊Ⅰー法と政治の日本古代史ー	2
	日本史特殊Ⅱーキリシタン史ー	2
	日本史特殊Ⅳ	2
	新・古文書学	2
	世界史概論	2
	東洋史概説Ⅰ	2
	東洋史概説Ⅱー中国史ー	2
	東洋史特殊	2
	西洋史概説Ⅰ	2
	西洋史概説Ⅱ	2
	新・西洋史特殊Ⅰ	2
	西洋史特殊Ⅱー近世ヨーロッパの宗教・政治・社会ー	2
	西洋史特殊Ⅲー近代イギリス国家の成立(中世から近世へ)ー	2
	新・オリент考古学	2
	考古学	2
	地理学Ⅰ(L)	2
	地理学Ⅱ(地誌学)(L)	2
	人文地理学(L)	2
第3類 (文学を主とするもの)	日本語学	2
	国語学	2
	国語学各論ーさまざまな辞書たちー	1
	新・国文学	4
	国文学史	3
	近代日本文学	3
	国文学古典研究Ⅰー御伽草子の世界ー	1
	国文学古典研究Ⅱー1ー近世前期小説の展開ー	1
	国文学古典研究Ⅱー2ー近世後期小説の展開ー	1
	国文学古典研究Ⅲー源氏物語と平安時代文学ー	1
	国文学古典研究Ⅳー平安和歌研究ー	1
	国語国文学古典研究Ⅴー中世和歌研究ー	2
	書道	2
	中国文学史	2
	漢文学Ⅰ	2
	漢文学Ⅱー論語ー	1
	漢文学Ⅲー孟子ー	1
	現代英語学	3
	英語学概論	3
	英語音声学	2
	英語史	2
	ACADEMIC WRITINGⅠー英語論文作成法ー	2
	ACADEMIC WRITINGⅡー英米文学・文化研究における英語論文作成法ー	4
	現代英文学	2
	英文学特殊	2
	中世英文学史	2
	近世英文学史	2
	イギリス文学研究Ⅰー散文ー	2
	イギリス文学研究Ⅱー詩ー	2
	イギリス文学研究Ⅲー演劇ー	2
	アメリカ文学	2
	アメリカ文学研究Ⅰ	2
	新・アメリカ文学研究Ⅱ	2
	シェイクスピア研究	2
	新・日米比較文化論(総論)	2
	近代ドイツ小説	2
	近代ドイツ演劇	2
	フランス文学概説	3
	フランス文学史Ⅰ	4
	フランス文学史Ⅱ	4
	ロシア文学	2
	ラテン文学	1

経済学部専門教育科目

科目名		単位数
必修科目	◆ 経済原論(ミクロ経済学)(E)	2
	◆ 経済原論(マクロ経済学)(E)	2
	◆ 経済史	4
	◆ 経済政策学(E)	2
	◆ 財政論(E)	2
	◆ 金融論(E)	2
	◆ 経営学(E)	3
選択科目	マクロ経済学中級	4
	国民所得論	2
	情報とインセンティブの経済学	4
	計量経済学	2
	日本経済史	2
	世界経済史	4
	社会思想史	4
	社会政策(E)	2
	社会保障論(E)	3
	国際貿易論	4
	人文地理学(E)	2
	地理学Ⅰ(E)	2
	地理学Ⅱ(地誌学)(E)	2
	都市社会学(E)	2
	経営分析論	2
	経営数学	2
	商業学	2
	新・保険学	3
	会計学(E)	3
	簿記論	2
	原価計算	2
	会計監査	2
	新・法学概論(E)	2
	憲法(E)	2
	民法	4
	労働法(E)	2
	新・経済法(E)	2
	会社法(E)	4

◆印…必修科目 無印…選択科目

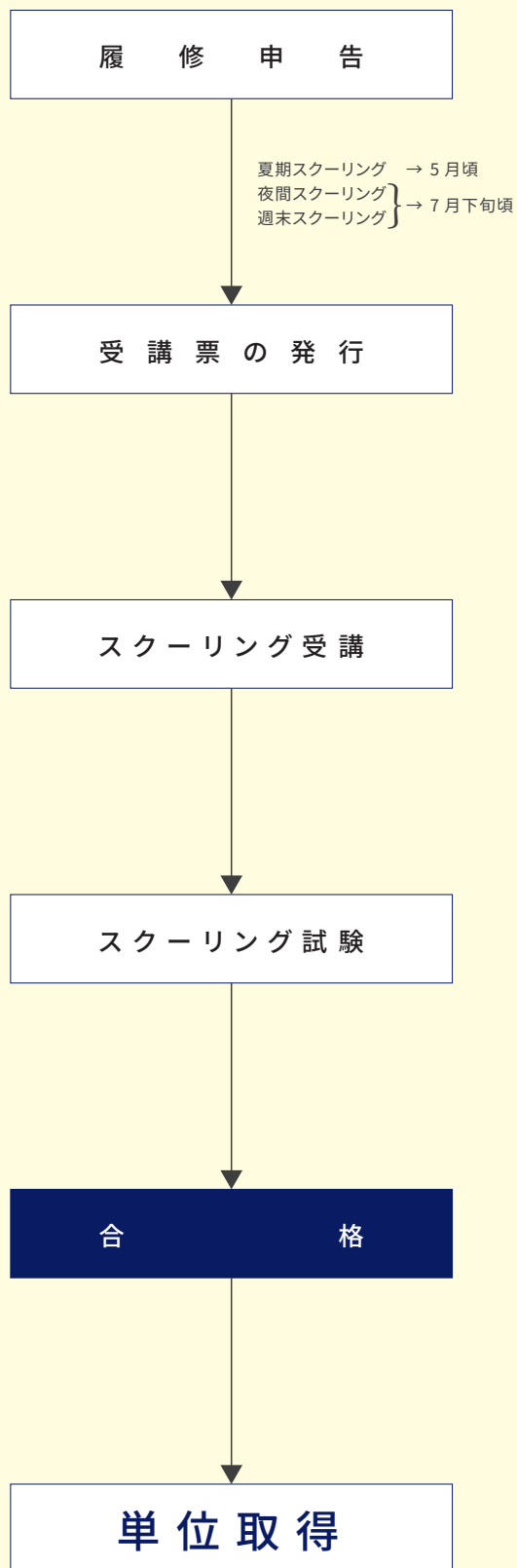


法学部専門教育科目

甲類	乙類	科目名	単位数
◆	◆	憲法(J)	4
◆	□	民法総論	3
◆		新・刑法総論	3
□		法哲学	2
□		日本法制史	4
□		西洋法制史	4
□	□	国際法Ⅰ	4
□	□	国際法Ⅱ	2
□		行政法	4
□	□	物権法	3
□	□	債権総論	3
□		債権各論	3
□		親族法	1
□		新新・相続法	1
□		会社法(J)	4
□		商法総則・商行為法	2
□		新・保険法・海商法	3
□		手形法	2
□		刑事政策学	2
□		刑法各論	4
□		新・民事訴訟法	4
□		破産法	2
□		新・刑事訴訟法	4
□		国際私法	2
□		労働法(J)	2
□		新・経済法(J)	2
□		英米法	2
	◆	政治学(J)	6
	□	政治哲学	2
	□	日本政治史	2
	□	ヨーロッパ政治史	1
	□	アメリカ政治史	4
	□	ロシアの政治	2
	□	現代中国論	2
	□	日本外交史Ⅰ	4
	□	日本外交史Ⅱ	4
	□	西洋外交史	4
	□	政治思想史	4
	□	ヨーロッパ中世政治思想	2
	□	コミュニケーション論	4
	□	都市社会学(J)	2
	□	人文地理学(J)	2
	□	地理学Ⅰ(J)	2
	□	地理学Ⅱ(地誌学)(J)	2
	□	経済原論(ミクロ経済学)(J)	2
	□	経済原論(マクロ経済学)(J)	2
	□	財政論(J)	2
		金融論(J)	2
		経済政策学(J)	2
		社会政策(J)	2
		経営学(J)	3
		会計学(J)	3
		社会保障論(J)	3

◆印…必修科目 □印…選択必修科目 無印…選択科目

面接授業（スクーリング）の学び方



スクーリングでは、通常講義科目の他、通信による自宅学習では困難な実験や実技、演習を行う科目、その他面接授業が必要とされる科目が開講され、一定期間通学して教室等で直接授業を受けます。毎年行われるスクーリングには、夏期スクーリング（実験・体育スクーリングを含む）・夜間スクーリング・週末スクーリングがあります。

学生は、卒業までに必要なスクーリング単位数を満たせるよう、各自の学習計画に基づき、スクーリングを履修することになります。なお、入学課程により次のような単位数の取得が卒業までに必要となります。

※ 2023 年度のスクーリングは対面授業を実施する予定です。

状況により変更になる場合があります。

入学課程	単位数
普通課程	30 単位以上
特別課程	22 単位以上
学士入学	15 単位以上

夏期スクーリング[SS]

2023 年度は 8 月上旬から 8 月下旬までの間、3 期（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）に分けて開講の予定です。Ⅰ・Ⅱ期は神奈川県横浜市の日吉キャンパスで、Ⅲ期は東京都の三田キャンパスで実施します。

- 各期は連続 6 日間で、最終日に試験が実施されます。午前に 1 科目、午後に 1 科目履修できます。
- 1 期間で最大 4 単位まで取得することができます。
- 各期のいずれか 1 期間のみ受講、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期の連続受講など出席期間は任意です。

2023 年度予定

期	場所 (対面実施の場合)	日程	時間割
Ⅰ期	日吉	8/7(月)～ 8/12(土)	1時限 9:00～10:45 2時限 11:00～12:45 3時限 13:45～15:30 4時限 15:45～17:30
Ⅱ期	日吉	8/14(月)～ 8/19(土)	
Ⅲ期	三田	8/21(月)～ 8/26(土)	

実験スクーリング(選択制)

実施場所は神奈川県横浜市の日吉キャンパスです。夏期スクーリングと同時期に開講されます。科目としては、選択制の物理学・化学・生物学です。履修は希望者のみとなります。時間割は午前クラスが 9:00 から 12:00、午後クラスが、13:45 から 16:45 で開講される予定です。

体育スクーリング（選択制）

選択制で通信授業（テキスト）とあわせ4単位まで卒業所要単位に算入されます。夏期スクーリングと同時期に行われます。実施場所は神奈川県横浜市の日吉キャンパスです。履修は希望者のみとなります。

夜間スクーリング[ES]

2023年度は、10月上旬から1月中旬までの12週間、月曜日から金曜日の18:20から20:05まで開講します。曜日ごとに1科目（1～2単位）まで取得することができます。実施場所は東京都の三田キャンパスです。夜間スクーリングでは体育や実験は行わないので、これらを履修する学生は夏期スクーリングに出席する必要がありますが、それ以外のスクーリング単位は夜間スクーリングだけで充足することもできます。また、同一年度に夏期、夜間、週末のすべてのスクーリングに出席することも可能です。

● 各授業の最終日に試験が実施されます。

2023年度予定

日程					
	月	火	水	木	金
①	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6
②	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13
③	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20
④	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27
⑤	10/30	10/31	11/1	11/2	11/3
⑥	11/6	11/7	11/8	11/9	11/10
⑦	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17
⑧	11/20	11/28	11/29	11/30	12/1
⑨	11/27	12/5	12/6	12/7	12/8
⑩	12/4	12/12	12/13	12/14	12/15
⑪	12/11	12/19	12/20	12/21	12/22
⑫	12/18	12/26	12/27	1/11	1/12
時間(全て)		18:20～20:05			

秋期週末スクーリング[WS]

2023年度は土日を利用した集中型のスクーリング（全12コマ）を数科目ずつ実施する予定です。

実施場所は東京都の三田キャンパスです。

● 1科目、2単位まで取得することができます。

2023年度予定

日程	時間
10/14(土)	① 13:30～15:15
	② 15:30～17:15
10/15(日)	③ 9:00～10:45
	④ 11:00～12:45
10/21(土)	⑤ 13:30～15:15
	⑥ 15:30～17:15
10/22(日)	⑦ 9:00～10:45
	⑧ 11:00～12:45
10/28(土)	⑨ 13:30～15:15
	⑩ 15:30～17:15
10/29(日)	⑪ 9:00～10:45
	⑫ 11:00～12:45

スクーリング開講科目一覧（例）※年度により実施科目が異なります。

面接授業（スクーリング）

総合教育科目

科目名	単位数
3分野科目（人文科学分野）	
哲学	2
論理学（A）	2
倫理学	2
芸術（音楽）	2
芸術（美術）	2
歴史（日本史）	2
歴史（東洋史）	2
歴史（西洋史）	2
文学	2
近代思想史	2
身体知—創造的コミュニケーションと言語力—	2
3分野科目（社会科学分野）	
法学（憲法を含む）	2
政治学（A）	2
経済学	2
社会学	2
社会心理学	2
社会科学概論	2
社会科学特論	2
環境学入門	2
地理学	2

科目名	単位数
3分野科目（自然科学分野）	
統計学（A）	2
数学（線形数学）	2
数学（微分・積分）	2
心理学（知覚・認知）	2
心理学（行動・個性）	2
自然科学概論	2
自然科学特論	2
天文学	2
情報処理	2
物理学実験A・B	2
化学実験A・B	2
生物学実験A・B	2
外国語科目	
英語（リーディング）	1
英語（ライティング）	1
ドイツ語（初級前期）	1
ドイツ語（初級後期）	1
ドイツ語（中級）	1
ドイツ語（上級）	1
フランス語（初級前期）	1
フランス語（初級後期）	1

科目名	単位数
フランス語（中級）	1
フランス語（上級）	1
中国語（初級）	1
スペイン語（初級）	1
ロシア語（初級）	1
朝鮮語（初級）	1
保健体育科目（講義科目）	
保健衛生	1
保健体育科目（スポーツセミナー）	
水泳	2
バスケットボール	2
ピラティス（健康身体作り）	2
スマートフィットネス	2
ヨガエクササイズ	2
保健体育科目（スポーツクラス）	
ゴルフ	1

文学部専門教育科目

科目名	単位数
第1類（哲学を主とするもの）	
哲学（専門）	2
哲学史	2
論理学（専門）	2
倫理学特殊	2
芸術学	2
西洋美術史	2
日本美術史	2
音楽史	2
社会学（専門）	2
社会心理学（専門）	2
社会心理学特殊	2
文化人類学	2
宗教学	2
心理学（専門）	2
心理学特殊	2
教育学概論	2
教育心理学概論	2

科目名	単位数
図書館・情報学	2
哲学特殊	2
社会学特殊	2
法学概論	2
マス・コミュニケーション論	2
第2類（史学を主とするもの）	
日本史概説	2
日本史特殊	2
東洋史概説	2
西洋史概説	2
西洋史特殊	2
民族学	2
考古学	2
人類学（専門）	2
第3類（文学を主とするもの）	
国語学	2
国語学各論	2
国文学	2

科目名	単位数
国文学史	2
近代日本文学	2
書道	2
漢文学	2
中国文学	2
英語学	2
日米比較文化論	2
アメリカ文学	2
英米散文研究	2
ドイツ文学研究	2
ドイツ文学史	2
フランス文学	2
フランス文学史	2
イタリア文学	2
イタリア文学特殊	2
ラテン文学	2

経済学部専門教育科目

科目名	単位数
経済原論(ミクロ経済学)	2
経済原論(マクロ経済学)	2
ゲーム理論	2
経済政策	2
財政論	2
金融論	2
マルクス経済学特殊	2
現代資本主義論	2
計量経済学	2
日本経済史	2
経済史	2
社会思想史	2
日本経済論	2
世界経済論	2
産業関係論	2
国際経済学	2
国際金融論	2
国際貿易論	2
経済地理	2
工業経済論	2
公共経済学	2

科目名	単位数
社会政策	2
社会問題	2
社会福祉論	2
経営学	2
会計学	2
管理会計論	2
保険学	2
法学概論	2
専門外国書講読(英書)	2
哲学(専門)	2
哲学史	2
社会学(専門)	2
社会学特殊	2
社会心理学(専門)	2
社会心理学特殊	2
図書館・情報学	2
日本史概説	2
日本史特殊	2
西洋史概説	2
西洋史特殊	2

科目名	単位数
憲法	2
民法	2
刑法	2
会社法	2
行政法	2
破産法	2
経済法	2
法制史	2
法制史特殊	2
日本政治論	2
政治思想論	2
日本政治史	2
政治理論	2
政治過程論	2
国際政治論	2
マス・コミュニケーション論	2
地域研究(現代中国論)	2
地域研究(現代中東論)	2
地域研究(ラテンアメリカを事例に、地域研究の方法)	2
地域研究(ロシアの政治)	2

法学部専門教育科目

科目名	単位数
憲法	2
民法	2
刑法	2
法制史	2
法制史特殊	2
行政法	2
会社法	2
民事訴訟法	2
破産法	2
刑事訴訟法	2
刑事政策学	2
医事法	2
経済法	2
国際法	2
国際紛争処理法	2
政治理論	2
日本政治史	2
日本政治論	2
政治過程論	2

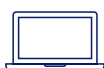
科目名	単位数
政治学特殊	2
国際政治論	2
政治思想論	2
社会学特殊	2
マス・コミュニケーション論	2
地域研究(ラテンアメリカ)	2
地域研究(ロシアの政治)	2
総合講座	2
哲学(専門)	2
倫理学(専門)	2
社会学(専門)	2
心理学(専門)	2
社会心理学(専門)	2
図書館・情報学	2
経済原論(ミクロ経済学)	2
経済原論(マクロ経済学)	2
ゲーム理論	2
経済政策	2

科目名	単位数
財政論	2
金融論	2
計量経済学	2
公共経済学	2
経済史	2
日本経済史	2
社会思想史	2
世界経済論	2
国際経済学	2
国際貿易論	2
国際金融論	2
産業関係論	2
社会政策	2
社会福祉論	2
経済地理	2
経営学	2
保険学	2
会計学	2

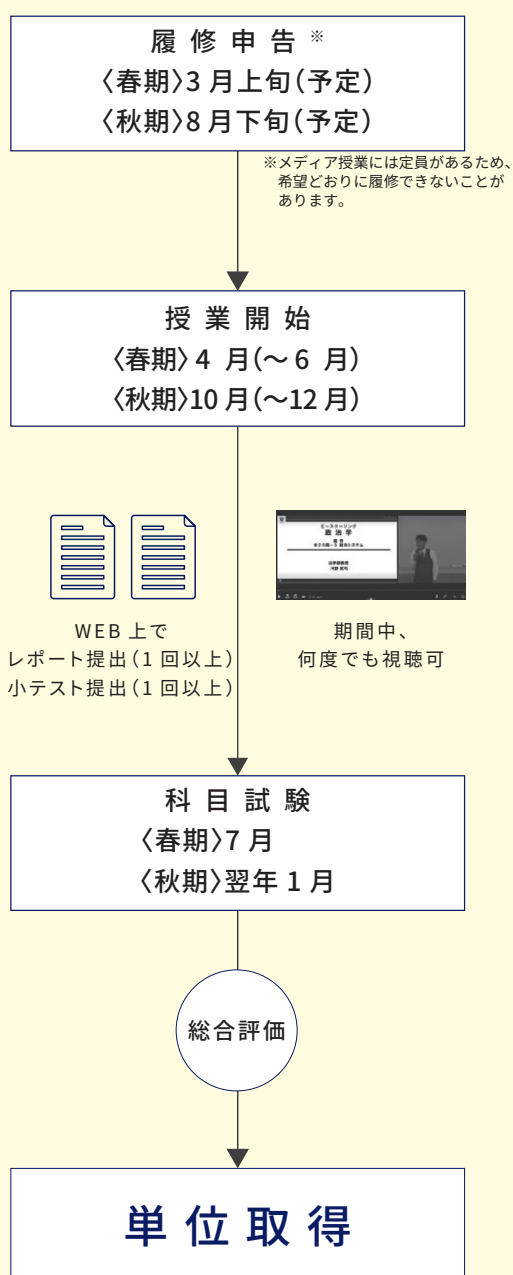
メディア授業の学び方

メディア授業（E-スクーリング）で取得した単位は、
10 単位を限度にスクーリング単位に振り替えることができます。

メディア授業（E-スクーリング）



動画配信



メディア授業（E-スクーリング）とは、パソコンの画面を通じて好きな時間に何度でも動画配信で受講できる授業です。春期は4月～6月、秋期は10月～12月に開講し、順次配信されます。

成績は小テスト（1回以上）、レポート（1回以上）と1回の科目試験（春期は7月実施、秋期は翌年1月実施）による総合評価です。



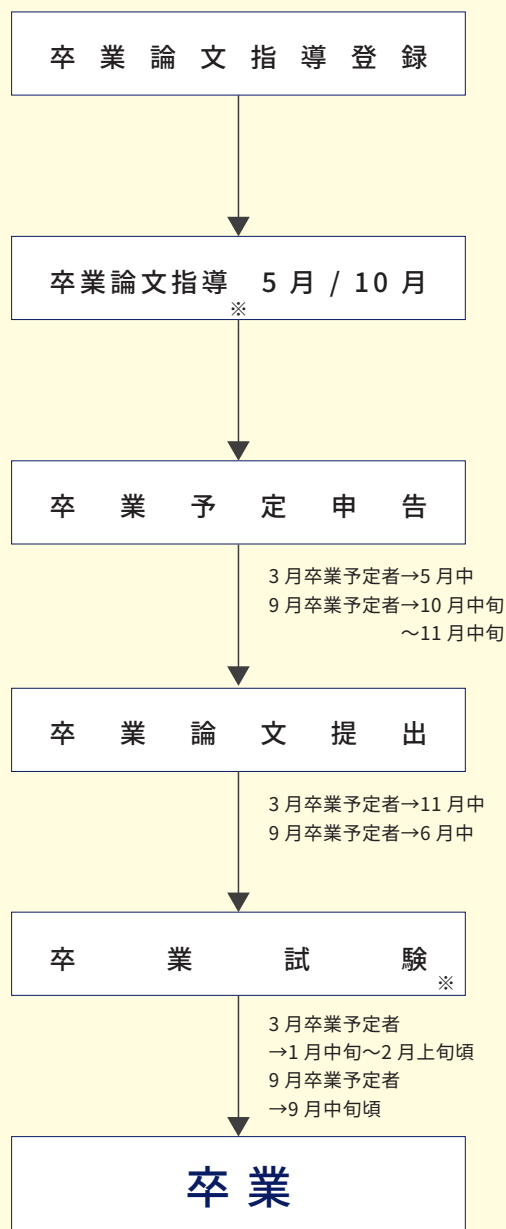
- ①授業の視聴
- ②授業の内容に関する質問
- ③レポート課題・小テストの提出
- ①授業に関する質問の回答
- ②レポート課題・小テストの講評

2022 年度開講科目(実績) ※主設置学部 of 科目

区分	科目名	単位数
総合教育科目	哲学	2
	政治学	2
	統計学	2
文学部専門教育科目	倫理学特殊	2
	英語史	2
	図書館・情報学	2
	西洋史概説	2
	シェイクスピア研究	2
	社会学特殊	2
	中国文学	2
	フランス文学	2
経済学部専門教育科目	イギリス文学	2
	経済原論	2
	近代日本と福澤諭吉	2
	ゲーム理論	2
	マルクス経済学	2
法学部専門教育科目	日本経済論	2
	刑法	2
	日本政治論	2
	社会学特殊	2
	マス・コミュニケーション論	2
	法哲学	2
	国際法	2
	政治思想論	2
	地域研究(ロシアの政治)	2

※春期メディア授業は入学した次の年度から履修することができます。

卒業論文・卒業試験



※2022年度はCOVID-19の影響により、一部オンラインにて実施されています。

卒業論文

卒業論文は必修となっており、全員が卒業論文指導を受け、卒業論文を提出しなければなりません。卒業論文指導を受けるためには、一定の資格を満たしたのち、事前に登録の手続（卒業論文指導登録）が必要となります。学生自身でテーマを決め、そのテーマに沿った指導教員の指導の下に資料を収集し、論文の作成を開始します。卒業論文指導とは、通学課程でいう研究会やゼミにあたるもので、研究テーマをすでに自分のものとして把握し、そのために十分な準備をしている学生を対象に、論文作成上のアドバイスを与えることに主眼を置いた制度です。年2回春期と秋期に行われます。論文を提出するまでには、最低3回の指導が必要となります。卒業論文指導を受ける一方、学習が進み、卒業の見通しがつくと、約10か月前に「卒業予定申告」の手続をします。この卒業予定申告が許可されたのち、卒業予定者としてさらに学習を進め、定められた基準を満たすと、卒業論文を提出することができます。

学部	類	卒業論文題目例
文学部	第1類	The Subjunctive II Form in the Resolution of the Third Antinomy in Kant's Critique of Pure Reason
	第3類	ことばから見た DDR（東ドイツ）- 東西分断の痕跡 -
経済学部		日本から米国への輸出品目別の輸出額に対する為替レートの影響
法学部	甲類	承継的共犯についての考察 - 適正な処罰の確保と因果的共犯論との整合性について -
	乙類	政治と国民のインターネットを活用した双方向コミュニケーション - 2019年から2020年の参議院自民党を中心に -

卒業試験

卒業論文を提出すると、最後に卒業試験が行われます。卒業試験では、卒業論文審査と総合面接試験が行われます。これに合格し、卒業要件を充足すると卒業が決定します。

学部	類	学位名称／英語表記
文学部	第1類	学士（哲学）／BACHELOR OF ARTS IN PHILOSOPHY
		学士（美学）／BACHELOR OF ARTS IN PHILOSOPHY
		学士（人間関係学）／BACHELOR OF ARTS IN HUMAN RELATIONS
		学士（図書館・情報学）／BACHELOR OF ARTS IN LIBRARY AND INFORMATION SCIENCE
	第2類	学士（史学）／BACHELOR OF ARTS IN HISTORY
経済学部	第3類	学士（文学）／BACHELOR OF ARTS IN LITERATURE
		学士（経済学）／BACHELOR OF ARTS IN ECONOMICS
法学部	甲類	学士（法学）／BACHELOR OF LAWS
	乙類	学士（法学）／BACHELOR OF LAWS

教職課程

教職課程とは教員免許状の取得を希望する学生のための特別な課程です。当課程での教員免許状取得にあたっては、正科生として卒業することを前提とし、卒業所要単位とあわせて免許状取得に必要な単位を取得する必要があります。

教職コース登録

教職課程の履修開始には、「教職コース登録」(4月期、10月期) 手続が必要です。教職コース登録手続には、卒業論文指導登録(27頁) がなされている必要があります。

教職単位の取得

免許状取得のために必要となる単位を取得します。免許状取得のために必要となる履修科目の詳細は、教職コース登録後に配布される『教職課程履修案内』に掲載されています。

介護等体験

中学校の免許状を取得する場合には、法律の定めに従い、所定期間、特別支援学校または社会福祉施設等で、介護、介助等の体験を行う必要があります。なお、介護等体験は、当課程の単位にはなりません。

教育実習

原則として卒業年度(教職課程の履修を終える最終年度)に行います。中学校の免許状取得には3週間以上、高等学校のみの免許状取得には2週間以上の実習が必要です。

免許状申請・教員採用

免許状の交付を受けるには、教育委員会への申請が必要です。免許状取得後、公立学校に就職するには各都道府県、政令指定都市の採用試験に合格する必要があります。私立学校では、独自に採用を行っています。

免許状の種類と教科

当通信教育課程で取得することが認められている免許状の種類と教科は以下のとおりです。

学部	免許状の種類・教科	
	中学校一種	高等学校一種
文学部	国語科	国語科
	社会科	地理歴史科、公民科
	英語科	英語科
経済学部	社会科	地理歴史科、公民科
法学部	社会科	地理歴史科、公民科

取得単位数

新たに教員免許状を取得する場合には卒業所要単位 124 単位とあわせて下記の所定単位の取得が必要とされています。卒業に必要な単位以外にも多くの単位の取得を必要とします。

専門教育科目

免許状の種類・教科	教育の基礎的理解に関する科目等	教科及び教科の指導法に関する科目	大学が独自に設定する科目	合計	介護等の体験
中学校一種	27 単位	28 単位	4 単位	59 単位	要
高等学校一種	23 単位	24 単位	12 単位	59 単位	不要

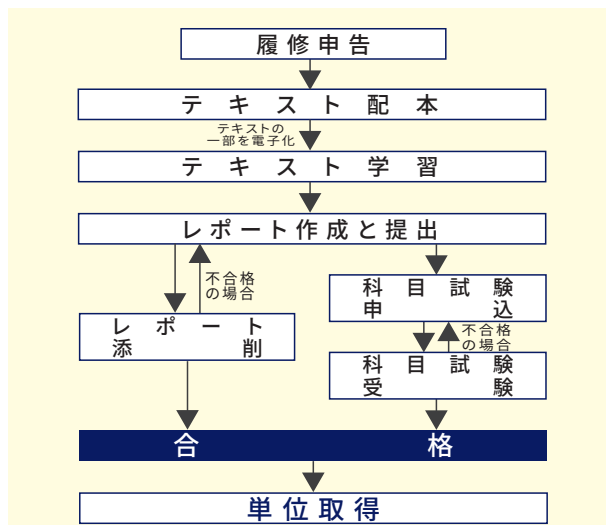
総合教育科目

項目	必要単位	開設科目
日本国憲法	2	法学(憲法を含む)
情報機器の操作	2	情報処理
外国語コミュニケーション	2	英語
		ドイツ語
		フランス語
体育	2	スポーツクラス、スポーツセミナー
		体育理論

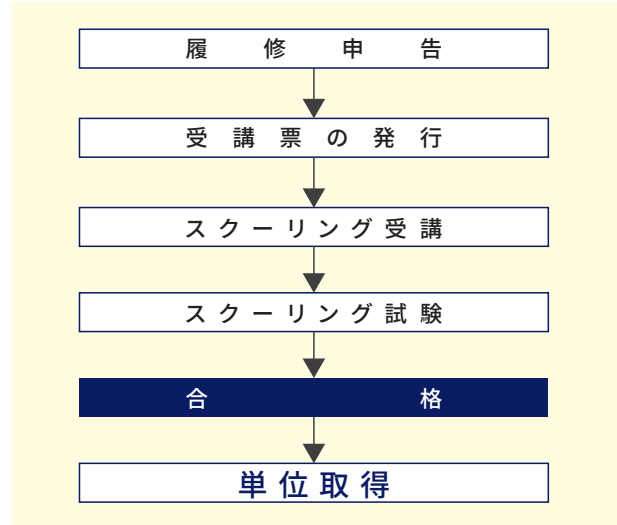
科目等履修生

科目等履修生とは、生涯教育として特定の学問分野の知識を高めたい方、リカレント教育として仕事に関連する分野の知識を取得したい方が、単位の取得を目的として、開講されている専門教育科目から興味・関心に応じて特定の科目を履修するための単年度の制度です。試験（レポート課題等を含む）を受けることができ、合格すれば、単位と成績を取得できますが、学士の学位は得られません。書類選考によって登録が許可されます。

通信授業（テキスト）



面接授業（スクーリング）



① 関心ある分野の学びを深めるチャンスです

文学部、経済学部、法学部の専門教育科目のうち、通信授業（テキスト）、面接授業（夏期スクーリング、夜間スクーリング）で開講されている科目の中から学びたい科目を選ぶことができます。在籍期間は1年間。1科目から履修が可能で、年間10単位まで履修できます。1年ごとに登録更新の審査を受け、許可を受ければ継続することができます。

② 正科生への準備期間としても活用できます

正科生として入学する前に、科目等履修生として通信教育課程の授業を実際に受講してみることで、講義内容や雰囲気を感じることができます。慶應義塾大学での学びをまずは体験してみたい方にもおすすめです。

③ 取得した単位は単位認定される場合があります

科目等履修生として所定の期日までに取得した単位は、正科生として入学した場合、卒業要件単位として認定される場合があります。

④ 少ない学費で大学での学びを始められます

年間の授業料や施設費がかかるのではなく、履修する単位数に応じて学費を支払う仕組みになっています。たとえば、「国際政治論（2単位）」を履修する場合、

選考料	20,000 円
登録料	40,000 円
授業料	5,000 円×単位数（2）＝10,000 円
合計	70,000 円

※ 2026 年度から、授業料は 6,000 円×単位数となります。

で1年間学べます。

● 出願資格は次のとおりです。

- ① 大学卒業者（大学改革支援・学位授与機構で学士の学位を取得した人を含む）および2023年3月卒業見込みの者
- ② 短期大学・高等専門学校（5年制）卒業者および2023年3月卒業見込みの者
- ③ 大学2年以上修了し、卒業所要単位62単位以上を取得した者

● 教員免許状取得を目的とする人は出願できません。教員免許状取得に必要な科目（教職に関する科目）を履修することはできません。

● 出願時期は年1回。2023年度は、2023年3月3日（金）～15日（水）です。

※ 募集要項や出願に関する詳細は、本課程 WEB サイト「科目等履修生」をご覧ください。

Annual schedule

2023年度年間スケジュール（予定）

2023

Apr

May

Jun

Jul

Aug

通信授業 (テキスト) 	科目試験	4月上旬 第Ⅰ回科目試験			7月上旬 第Ⅱ回科目試験		
	夏期・体育・実験 スクーリング					8月上旬～ 8月下旬	
面接授業 (スクーリング) 	夜間スクーリング						
	秋期週末スクーリング						
メディア授業 (E-スクーリング) 		4月中旬 - 6月中旬(予定授業期間) (授業配信終了は2023年7月科目試験時まで、 レポート提出1回以上) ※2023年度入学の方は受講できません。			7月上旬 第Ⅱ回科目試験		
行事・オリエンテーションなど		● 4/29[三田] 入学式・入学オリエンテーション				● 8月上旬[日吉] 各種オリエンテーション	

※下表の予定は変更になる可能性があります。

2024							
Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr
	10月上旬 第Ⅲ回科目試験			1月中旬 第Ⅳ回科目試験			4月上旬 第Ⅰ回科目試験
試験は各期最終日 最大 12 単位取得可能							
10 月上旬～ 1 月中旬 (曜日ごと開催、全 12 回)				試験は最終日 最大10単位取得可能			
	10 月中旬～ 10 月下旬の 土日 (3 週)		試験は最終日 最大2単位取得可能				
10月下旬～12月下旬 (予定授業期間) (授業配信終了は2024年1月科目試験時まで、 レポート提出1回以上)				1月中旬 第Ⅳ回科目試験			4月下旬～ (予定) 授業開始
● 11月中旬 [未定] 各種オリエンテーション ● 11月上旬 [未定] 各種オリエンテーション ● 11/23 - 11/26 三田祭				● 1/10 福澤先生誕生記念日	● 2/3 福澤先生命日	● 3/25 卒業式	

Y・M さん

文学部 普通課程

2018年4月入学 - 2022年3月卒業

学ぶことの愉しさを教えてくれる環境

高校卒業後に入学した大学を中途退学したため、いつか大学に入り直したいという思いがあり、慶應通信の存在を知ったその日に出願を決めました。入学当初は、卒業するための単位さえ修得できればいいと考えていましたが、次第に現役学生の頃には感じなかった学びの愉しさを知るようになり、卒業後も学び続けたいと思うようになりました。諸分野で活躍されている先生方の講義を対面で受けられるスクーリングや、様々な経歴を持った幅広い年代の学生との交流は、非常に

良い刺激となりました。また、矛盾するようですが、学習の中で得られた知識以上に、わからないことが増えました。実はこれが学ぶということの本質であり、愉しさなのではないかと思います。疑問を解き明かす営みは、自分の世界を広げ、好奇心をかきたててくれます。常に疑問を持ち自ら学ぶという姿勢は、学習において重要であることはもちろん、人生を豊かにしてくれるものだとも感じています。

Message 学びの過程を大切に、充実した学生生活を

通信で学ぶ上での不安がある方は多いと思います。確かに卒業は容易ではありませんが、目標に向けて進む過程に意味がありますし、慶應通信はその過程を重視する場だと思います。諦めさえしなければ、必ず良い学

生生活を送ることができます。周りには志の高い学生が多く、奮い立たされることも多くあります。是非チャレンジしてみてください。

A・M さん

経済学部 特別課程

2017年4月入学 - 2021年9月卒業

自分に自信を与える慶應通信での学び

入学のきっかけは、経営者として20年近く過ごし、選択と決断を繰り返す中で、自分の判断は正しかったのか、経済や経営に関する知識があれば結果が変わったのではないかと感じる事が多くなったからです。しかし、実際に学んでみると、単に量的な知識を増やすだけでは意味がなく、答えのない問題を考え抜く思考力こそ重要であると感じるようになりました。なぜなら、情報量が膨大で陳腐化の早い現代社会において、多くの知識はネット検索によってカバーできるからです。む

しろ大切なのは、体系的な知識をもつこと、何を観るかという視点や、自分が見ている事実を疑う姿勢です。私は、卒業論文執筆を通して、これらの大切さを学びました。現在も、自分の判断に自信を持つことは難しいと感じていますが、仮説をもとに情報を収集し、素早く検証したり、じっくり考え抜くことで、以前より自信をもって決断することができるようになりました。そして、更に思考力に磨きをかけるため、大学院へも進学しました。

Message 慶應通信～未知の探求・無知の解消・不知の発見の場～

より良い学びにするために、入学前に、自分自身を社会でどう生かすかや、やりたい未来像を具体的に描いておくことをお勧めします。なぜなら、卒業までの道は険しく容易ではないからです。明確な目標と強い意志が

なければ学業と仕事の両立はできません。VUCAの時代を生き抜くために、覚悟を決めて慶應通信で未知・無知・不知と向き合い、思考力を身に付け、自身が描く未来を掴んでください。

卒業生にとって慶應通信での学びはどのようなものだったのか、
振り返って良かったと思うことは。

I・M さん

法学部 学士入学
2019年10月入学 - 2022年3月卒業

社会人になって学びなおすということ

「法律について、一から体系的に学びたい」というのが私の志望動機でした。私は理系の学部出身ですが、仕事で法律を扱うことも多く、大学などで法律を学びたいという思いを持っていたものの、仕事や家庭と両立するのは難しいと考えていました。そんな折に慶應通信の存在を知り、これならば時間的・場所的な制約を受けることなく学習ができると思い、入学を決めました。慶應通信ではテキスト科目とスクーリングで単位を取得し、ある程度の単位を取得したら卒論を執筆し、最後に

卒業試験に合格することで卒業となります。入学してからは、ひたすらに教科書を読み、参考文献を集めてレポートを書き、科目試験の日が近づいてきたら試験勉強をするという日々が続きました。入学前に想像していた以上に仕事や家庭との両立は大変でしたが、何としても卒業するという目標ができて充実した日々を送ることができました。皆さんも慶應通信で改めて勉学に励んでみませんか。

Message 諦めずに取り組んでください

慶應通信ではフレキシブルな学習ができる反面、通学制の大学と異なり、教員に質問する、学友と情報交換するといった機会が少なく、一人で黙々と机に向かうことが多いです。そのため、モチベーションの維持が難し

く、卒業までの道のりは長く険しいです。しかし、卒業は決して不可能なものではありません。少しずつでも構いませんので、諦めずに卒業を目指して頑張ってください。



卒業までの道のり

THE WAY TO THE GOALS

Y・M さん

普通課程

単位取得時期 (入学後)	項目	取得単位数 ()は内数・カンガ 科目単位数
1年目	3分野科目(総合教育科目)	20
	外国語科目(総合教育科目)	8 (12)
	保健体育科目(総合教育科目)	2
2年目	3分野科目(総合教育科目)	18
	外国語科目(総合教育科目)	8 (14)
	専門教育科目	15
3年目	外国語科目(総合教育科目)	4
	専門教育科目	31 (16)
	★卒業論文指導登録	—
4年目	外国語科目(総合教育科目)	3
	専門教育科目	23 (5)
	卒業論文	8

A・M さん

特別課程 入学時認定単位18単位

単位取得時期 (入学後)	項目	取得単位数 ()は内数・カンガ 科目単位数
1年目	3分野科目(総合教育科目)	8
	外国語科目(総合教育科目)	6 (22)
	専門教育科目	16
2年目	3分野科目(総合教育科目)	14
	外国語科目(総合教育科目)	2 (16)
	専門教育科目	30
	★卒業論文指導登録	—
3年目	専門教育科目	24 (4)
4年目	—	0 (0)
5年目	卒業論文	8 (0)

I・M さん

学士入学 入学時認定単位40単位

単位取得時期 (入学後)	項目	取得単位数 ()は内数・カンガ 科目単位数
1年目	外国語科目(総合教育科目)	6
	専門教育科目	42 (12)
	★卒業論文指導登録	—
2年目	外国語科目(総合教育科目)	2 (10)
	専門教育科目	34
3年目	卒業論文	8 (0)

キャンパスライフと モデルケース

Campus Life & Model Case

Model Case

東京在住のTさん

会社員として働きながら
学士入学で法学部へ

4年で卒業



仕事と学習の
メリハリは重要です。
勤務中はバリバリの
ビジネスマンに！



学習は出勤前と
帰宅後のオフタイムに。
メディア授業なら
時間を選ばず便利です！



夏期オリエンテーションへ参加。
先生にいろいろと
質問しました。



週末スクーリングで知り
合った同級生と情報交換の
ランチ・ミーティング。
仲間との交流は学習の
励みになります！



週末スクーリングのために
三田キャンパスへ。
大学に行って学生気分を満喫！



通勤や移動の時間を利用して
学習にあてることも。
ちょっとした時間の利用が
大切なんです！



事務手続で分からない
ことがあったので、
事前申込をして
個別学習相談に行きました。



仕事と勉強だけでなく
家族サービスも欠かせません。
休日には家族と河原で
バーベキュー！

修得単位：入学時40単位認定＋84単位

1年目

テキスト	8単位
スクーリング	12単位

2・3年目

テキスト	30単位
スクーリング	8単位
メディア授業	2単位

4年目

テキスト	12単位
スクーリング	4単位
卒業論文	8単位

レポート作成に苦労しましたが、
夏期スクーリング出席以降、
コツがつかめてきました

2年目からは順調に単位取得。
スクーリングでは幅広い
分野の科目を受講しました。

卒論指導は厳しかったですが、
やりがいがありました。

主な費用：約92万円

学費	71万円 1年目：20万円 2～4年目：17万円／年
スクーリング授業料	12万円 (5,000円×24単位)*1
メディア授業料	2万円 (1科目)*2
テキスト費	約7万円 (指定市販テキスト購入)

ほかに、レポート提出郵送料、科目試験やスクーリング出席時の
交通費、学習のための各種書籍代など

*1 2026年度以降は1単位6,000円となります(16頁)。

*2 2026年度以降は1科目25,000円となります。

慶應通信には、最短年数で卒業する方から12年間フルにつかって卒業する方まで、さまざまな方がいます。仕事や子育てで忙しくても、ライフスタイルに応じて自由に学習を続けることができます。ここでは、学士入学で4年間かけて卒業したTさん(東京在住)と普通課程で6年間かけて卒業したHさん(札幌在住)のモデルを紹介します。
※全てのスクーリング、オリエンテーション等が対面実施の場合のモデルケースです。



科目試験は札幌市内で
受けられるので
主婦の私にはとても便利です！



Model Case

札幌在住のHさん

主婦として子育てしながら
普通課程で文学部へ
6年で卒業



札幌市の慶友会では先輩たちから
たくさんのアドバイスをいただきました。
仲間との交流が勉強の励みになります。



子供が学校に行っている
あいだが私の勉強時間。
段取りよく家事もこなします！



子どもが夫と公園で
遊んでいるあいだ、
スマホを使って
電子テキスト(e-Text)
を読みました。



レポートや卒論作成のために
地元の公共図書館へ。
取寄サービスもフル活用しました。



毎年、夏はスクーリングに参加。
せっかく東京へ来たので学習の合間に
美味しい料理も楽しめます。

修得単位:124単位

1年目

テキスト	8単位
スクーリング	12単位

2～4年目

テキスト	66単位
スクーリング	14単位

5・6年目

テキスト	12単位
スクーリング	4単位
卒業論文	8単位

送付された大量のテキストに
びっくり！無理せず、
学びやすい科目から学習開始。

スクーリングでは苦手科目を
積極的に受講。理解を深めて
からテキスト学習を行いました。

5年目までに概ねの
単位を取得し、卒論に集中。
面接試験は緊張しました！

主な費用:約157万円

学費	105万円 1年目:20万円 2～6年目:17万円/年
スクーリング授業料	15万円(5,000円×30単位)*1
テキスト費	10万円(指定市販テキスト購入)
スクーリング 交通/宿泊費	27万円 札幌-東京往復航空券: 2万円×6年(早割利用) 5,000円×30泊(ウィークリーマンションなど)

ほかに、レポート提出郵送料、科目試験時の交通費、学習のため
の書籍代、卒業論文指導のための交通費など

*1 2026年度以降は1単位6,000円となります(16頁)。

Frequently Asked Questions

よくあるご質問

※「よくあるご質問」については右記のサイトをご参照ください。<https://www.tsushin.keio.ac.jp/faq/>

出願について

短期大学・大学を卒業した者ですが編入できますか？

編入制度はありません。短期大学の場合は特別課程入学、大学の場合は学士入学となり、それぞれ定められた総合教育科目の単位が認定されます。また、在学所要年数もそれぞれ異なります。

海外でも学習できますか？

海外でも学習は可能ですが、科目試験、スクーリング、卒業論文指導等については、日本国内のみで実施しています。また、海外に在住の方は、希望により国内での代理人を通さずに、大学から直接、郵便物を送付する取扱をします（学生負担）。

その他、出願についてのよくあるご質問は [こちら](#)

学習方法について

パソコンの利用は必須ですか？

学習をすすめるために、パソコンやインターネットを使用できる環境が必須です。スクーリングやメディア授業などの履修申告や科目試験の申込み、成績の確認や大学への問い合わせなどは「kcc-channel」という学習活動支援システムを使用して行います。メディア授業はオンラインで授業を受講できる環境が必要です。モバイル端末（スマートフォン等）ではなく、インターネットにつながるパソコンを使用する環境をご準備ください。

在学中に学習指導や相談を受けることができますか？

教員による学習指導は、オリエンテーション等の機会に受けることができます。事務局では卒業所要単位や手続に関する相談に随時応じています。

スクーリングを受けずに卒業できますか？

できません。卒業までに、所定の単位をスクーリングで取得することが必要となります。なお、メディア授業で取得した単位は、10単位までスクーリング単位に振り替えることが可能です。

その他、学習についてのよくあるご質問は [こちら](#)

卒業について

指導教員はどのように決まるのですか？

卒業論文指導申込時に提出したテーマ・書類をもとに、大学にて選定します。指導は本塾大学の専任教員が担当します。申込時に学生が教員を希望することもできますが、必ずしも希望とおりに選定されるとは限りません。

卒業すると、大学卒業資格が得られますか？

「学士」の学位が授与されます（27頁）。なお、大学院への入学資格については各大学院にお問い合わせください。

卒業証書、卒業証明書に「通信教育課程」という文字は入るのでしょうか？

学位記（卒業証書）と和文の卒業証明書には「通信教育課程」の文字は入りません。学位記は通学課程と同様のものが授与されます。なお、成績証明書には和文・英文ともに「通信教育課程」と入ります。

その他、卒業についてのよくあるご質問は [こちら](#)

教職課程について

教職課程を履修する場合、
通常の学費以外にかかる費用は？

教職コース登録費(30,000円、正科生在学中6年間有効)、追加の授業(1単位につき5,000円※)、介護等体験費(実施地により異なる)の費用がかかります。取得予定の免許教科と所属学部との組み合わせにより異なりますが、教職課程を満了するには、卒業所要単位のほか、少なくとも30～40単位程度の履修を必要とします。

※2026年度以降は1単位6,000円となります(16頁)。

卒業までに教員免許状申請に必要な
単位を取り終えることが
できなかった場合はどうなりますか？

卒業後、引き続き教職課程の履修を希望する場合は、教職課程科目等履修生として在籍し、必要単位を履修することができます。出願にあたっては書類選考を行います。在籍期間は1年間ですが、1年を超えて継続を希望する場合は、1年ごとに登録更新の審査を受け、許可を得ることが必要です。登録費用は、選考料(20,000円)、登録料(40,000円)、授業料(1単位につき5,000円※、市販書テキスト代金は別途)となります。

※2026年度以降は1単位6,000円となります(16頁)。

その他、教職課程についてのよくあるご質問は [こちら](#)

各種システム

keio.jpでできること

keio.jpは、「慶應義塾共通認証システム」の通称で、義塾が提供する各種オンラインサービスを安全かつ便利に利用するための認証システムです。

入学後、keio.jp利用登録のため、慶應IDを取得してもらいます。学習活動に欠かせないシステムです。

- ・事務局からの各種お知らせ確認(News・Message機能)
- ・災害時の安否確認等、大学からのお知らせ(慶應メール)
- ・Microsoft 365 Apps、Google Workspace、Box、Webex等のサービス利用
- ・キャンパス内無線LAN(keiomobile2)の利用
- ・kcc-channelなど各種学習活動支援システムへのアクセス
- ・電子テキストの閲覧

kcc-channelでできること

kcc-channelは、慶應義塾大学通信教育課程で学習を進めていくために必要となる情報の閲覧や各種手続をWEB上で行える学習活動支援システムです。keio.jpからアクセスが可能です。

- ・学籍情報の照会、住所変更など
- ・履修状況・単位取得状況の確認
- ・WEBレポート提出
- ・科目試験申込、スクーリング受講申込、メディア授業履修申告
- ・卒業論文関連の各種申込
- ・教職課程関連の各種申込
- ・補助教材の入手、教材購入
- ・各種書類のダウンロードや問い合わせ、Q&Aなどの学習サポート

電子テキスト

紙のテキストを自宅に配送するとともに、一部のテキスト科目について、電子テキストを配信しております。スマートフォンやタブレットを使っていつでもどこでも気軽に学習することができます。

電子テキスト配信サービスは、iOS/Android端末のアプリ『慶應通信 e-Text』を通じて提供しています。このアプリでは、初回ログイン時に学生ごとの履修状況を自動で反映し、履修科目のなかで電子テキストが提供されているものはすべて閲覧できるようになります。ログイン後は、「WEB書庫」と呼ばれるインターネット上の書庫から、読みたい電子テキストを選択、ダウンロードし、いつでもアプリ内で閲覧することができます。

学習サポート・奨学制度

奨学制度

慶應義塾大学では奨学金を学生に給付または貸与することにより勉学に専念できる環境を整え、将来良識ある社会人として活躍できる人材を育成することを目的とし、奨学制度を設けています。原則、入学時の学費払込に利用できる制度はありません。また、科目等履修生および教職科目等履修生は対象外となります。

三田会記念大学奨学金(給付)

この奨学金は、同一年度に卒業した塾員で構成される年度三田会からの寄付金を基に設けられたものです。人物・学業・成績ともに優秀で、かつ家計状況が急変し、経済的理由により学業の継続が困難となった学生を援助することを目的としています。

給付	118年 三田会記念大学 奨学金	・在学2年目から5年目であること ・当年度の夏期スクーリングに全期間出席できること ・家計状況が急変し、経済的理由により学業の継続が困難なこと。
	121年 三田会記念大学 奨学基金	・出願時の取得単位が70単位以上であること ・当年度の夏期スクーリングに全期間出席できること ・家計状況が急変し、経済的理由により学業の継続が困難なこと。

日本学生支援機構奨学金(貸与)

日本学生支援機構の奨学金は、特に優れた学生で経済的理由によりスクーリング(面接授業)に出席することが困難な学生に貸与されます。

貸与	1. 第一種奨学金(無利子)
	2. 第二種奨学金(有利子)
出願資格	・当年度の夏期スクーリングに全期間出席できること ・その他、日本学生支援機構の定める要件を満たすこと

日本学生支援機構奨学金返還猶予(在学届)

日本学生支援機構奨学金は、大学に在学中は「在学届」の提出により返還が猶予されます。返還猶予を受ける際、通信教育課程の学生は新入学の際だけでなく、毎年「在学届」を提出することが必要です。

高等教育の修学支援新制度について

慶應義塾大学は、2020年度から開始された国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。高等教育の修学支援新制度に関する詳細は以下のWEBサイトでご確認ください。

文部科学省「高等教育の修学支援新制度」

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

日本学生支援機構「給付奨学金」(2020年4月以降)

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

各種割引

郵便料金

通信教育関係の郵便物には、郵便料金の割引(第4種郵便物の取扱)の適用を受けられるものがあります。

①大学へのレポート提出

②所定の質問用紙による質問(学科内容に関するもの)の提出等

交通機関運賃

通信教育部で行う行事(試験・一部スクーリング等)に出席する場合には、学生生徒旅客運賃割引証(JR片道100キロメートルを超えて乗車)ならびにスクーリング期間については通学定期券を購入するための通学証明書の発行を受けることができます。また、科目等履修生および教職科目等履修生は対象外となります。

美術館・博物館利用

慶應義塾大学では国立科学博物館「大学パートナーシップ」・東京国立博物館「キャンパスメンバーズ」・国立美術館「キャンパスメンバーズ」に加入しています。これらの制度を利用すると、学生証を提示するだけで、常設展は無料、特別展は割引料金で観覧できます。詳細については各施設のWEBサイトをご確認ください。

慶友会について

慶友会とは、全国各地に存在する通信教育課程の在学学生が、学生間の学習上の啓発を目的として自主的に結成している学生団体で、北は北海道から南は沖縄まで、現在その数は45団体以上に及んでいます。定期的に例会を開いて勉学上の情報を交換したり、講演会、研究会を行っています。会報や機関誌を発行している慶友会や、ホームページを持って情報交換をしているところもあります。また、講師派遣制度があります。これは各慶友会の活動地域に先生を招き、セミナー、講演会を開くことができる制度で、こうして先生方と親睦を深め、楽しい学習の機会を持つことも慶友会の特色です。

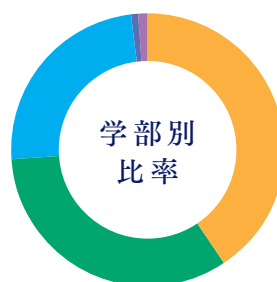
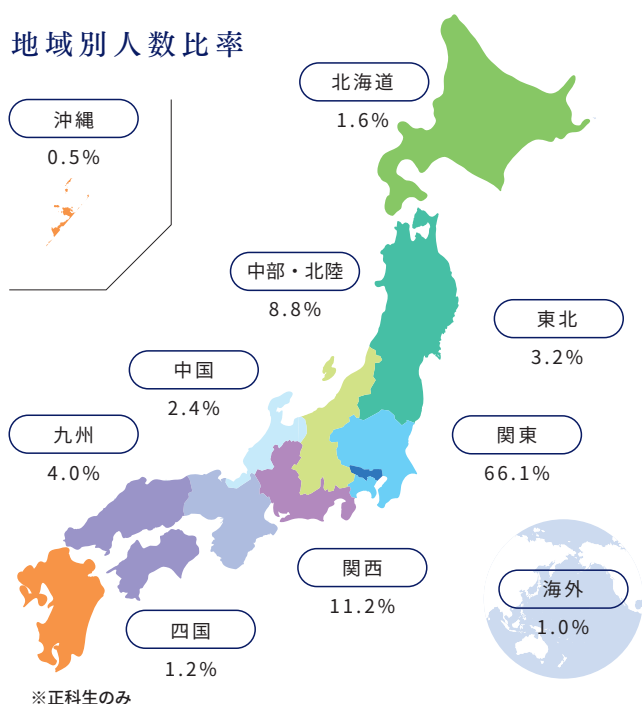


データで見る通信教育部

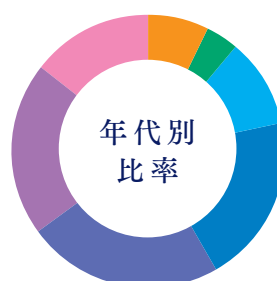
在学生数データ（2022.5.1 現在）

総計
8,906人

地域別人数比率



文学部	39.8%
経済学部	33.6%
法学部	24.7%
教職課程科目等履修生	0.7%
科目等履修生	1.2%



18歳～	6.9%
23歳～	4.9%
25歳～	10.7%
30歳～	19.8%
40歳～	22.0%
50歳～	21.6%
60歳～	14.1%
※正科生のみ	



教員	2.6%
公務員	7.2%
会社員	40.0%
個人営業・自由業	10.7%
無職	18.2%
その他	21.0%
※正科生のみ	

新入生・卒業生数データ（正科生）

2022年度4月期新入生・学部別人数

		男性	女性	総計
文学部	第1類	51	91	142
	第2類	10	15	25
	第3類	17	40	57
	合計	78	146	224
経済学部		141	95	236
法学部	甲類	59	55	114
	乙類	21	16	37
	合計	80	71	151
総計		299	312	611

2022年度4月期新入生・年代別人数

	男性	女性	総計
18歳～	84	83	167
23歳～	21	18	39
25歳～	34	34	68
30歳～	52	44	96
40歳～	59	64	123
50歳～	24	52	76
60歳～	25	17	42
総計	299	312	611

2021年度卒業生・学部別人数

		男性	女性	総計
文学部	第1類	22	44	66
	第2類	12	13	25
	第3類	10	37	47
	合計	44	94	138
経済学部		52	34	86
法学部	甲類	24	17	41
	乙類	15	7	22
	小計	39	24	63
総計		135	152	287

通信教育部の沿革

慶應義塾

- 1834 ● 12月12日、福澤諭吉生まれる
- 1858 ● 福澤諭吉、蘭学塾を創始
- 1868 ● 慶應義塾と命名
- 1871 ● 新銭座から三田に移転
- 1874 ● 幼稚舎発足
- 1885 ● このころからペンの記章が使われはじめる
- 1890 ● 大学部(文学・理財・法律)発足
- 1898 ● 一貫教育完成
- 1901 ● 2月3日、福澤諭吉長逝
- 1906 ● 大学院設置
- 1917 ● 医学科開設
- 1920 ● 大学令による大学となる
(文・経済・法[法律・政治]・医学部)
- 1934 ● 日吉キャンパス開設
- 1944 ● 工学部開設
- 1949 ● 新制大学(文・経済・法・医・工学部)発足
- 1957 ● 商学部開設
- 1958 ● 創立100年記念式典挙行、天皇陛下ご親臨
- 1990 ● 湘南藤沢キャンパス
(総合政策学部・環境情報学部)開設
- 2001 ● 看護医療学部開設
- 2008 ● 創立150年記念式典挙行、天皇皇后両陛下ご親臨
芝共立キャンパス(薬学部)開設
慶應大阪リバーサイドキャンパス開設
- 2013 ● 慶應大阪シティキャンパス開設
(慶應大阪リバーサイドキャンパスを移転)

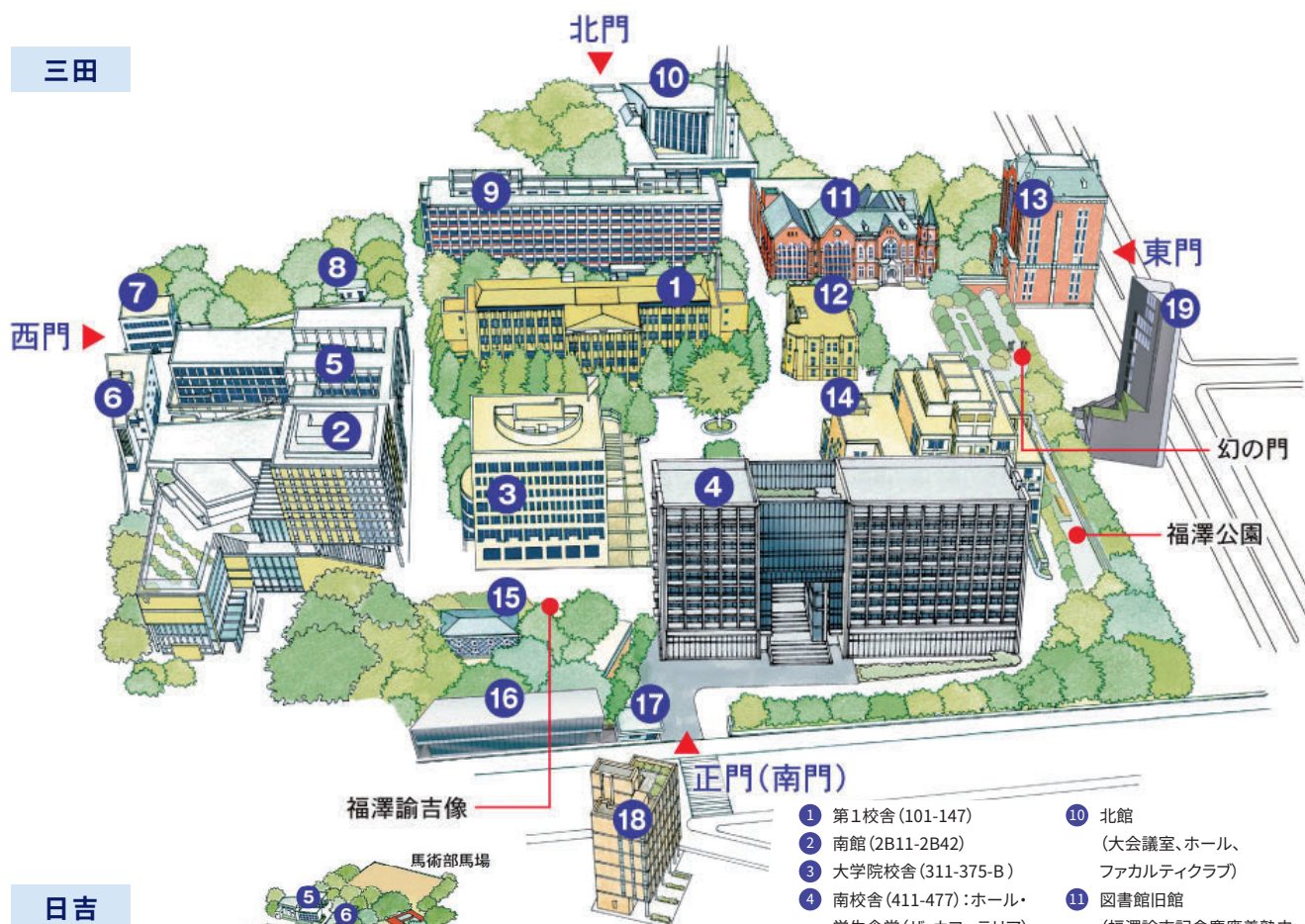


通信教育部

- 1948 ● 大学通信講座開講。夏、わが国初のスクーリング実施
- 1949 ● 教職課程を設け聴講生制度を新設
日本育英会(現:日本学生支援機構)奨学金貸与開始
- 1950 ● 新制大学通信教育課程(文・経済・法学部)認可
- 1952 ● わが国初の大学通信教育による卒業生34名を送り出す
- 1958 ● 開設10年を記念して日本短波放送(現:ラジオNIKKEI)に
「慶應義塾の時間」を開設、全国放送を開始
- 1961 ● NHK、大学通信教育実施6大学との協力により
大学通信講座開設
- 1966 ● テレビ講座生物学開講(1975年閉講)
- 1968 ● 学習指導室の開設
- 1969 ● 通信教育学生部を設置
- 1970 ● 入学者への学力考査廃止
- 1971 ● 慶友会等への講師派遣の制度化
- 1973 ● 開設25周年記念式を挙行
- 1980 ● 必修外国語として英語に加え
ドイツ語・フランス語の3か国語開講
- 1984 ● 教職コース設置、自由科目制導入
- 1986 ● 冬期体育実技(スキー)スクーリング開講(2013年閉講)
日本短波放送による放送授業開始
(英語・ドイツ語・フランス語)
- 1994 ● 三田キャンパス北新館(現:北館)の竣工に伴い事務局を移設
- 1997 ● 補助教材『慶應通信』をタブロイド判から
冊子体『ニューズレター慶應通信』へ変更
- 1998 ● 開設50年記念式典挙行
- 2006 ● 放送授業外国語科目のオンデマンド配信開始
- 2008 ● E-スクーリング開講
- 2009 ● 初の地方スクーリングを大阪で開講
- 2013 ● 週末スクーリング開講
- 2015 ● 大阪スクーリング開講
- 2017 ● 電子テキスト配信サービス開始
- 2018 ● 開設70年
- 2019 ● レポートのWEB提出開始
- 2020 ● 科目等履修生受入開始
- 2021 ● インターネット出願開始



三田



目次



- | | | | |
|---|--|---|--|
| ① | 日吉図書館(日吉メディアセンター) | ⑩ | 生協購買部 |
| ② | 第4校舎A棟(J411-J447) | ⑪ | 藤山記念館(F01-F11、会議室) |
| ③ | 第4校舎B棟(J11-39、ゼミ3、ゼミ4) | ⑫ | 第7校舎(701-704) |
| ④ | 第4校舎独立館
(DB105-DB203、D101-D413)
日吉コミュニケーション・ラウンジ | ⑬ | 第2校舎(214-244) |
| ⑤ | 第6校舎(J611-642、ゼミ1、ゼミ2)
グリーンステラス | ⑭ | 体育館(柔・剣道場) |
| ⑥ | 第3校舎(301-336) | ⑮ | スポーツ棟(体育研究所・卓球場) |
| ⑦ | 塾生会館(課外活動棟) | ⑯ | 第8校舎(811、812、831) |
| ⑧ | 食堂棟(学生食堂、学生団体スペース) | ⑰ | 記念館 |
| ⑨ | 来往舎(研究室、会議室、シンポジウム
スペース、ファカルティラウンジ) | ⑱ | 第1校舎(高等学校) |
| | | ⑲ | 日吉協育棟(高等学校) |
| | | ⑳ | 日吉会堂(高等学校体育館) |
| | | ㉑ | 高等学校柔道場 |
| | | ㉒ | スポーツ医学研究センター |
| | | ㉓ | 保健管理センター(日吉診療所) |
| | | ㉔ | 協生館(協生館図書室、藤原洋記念ホール、
保育支援施設、開放型体育施設、飲食店、
コンビニエンスストア) |

- | | | | |
|---|---|----|--------------------------------------|
| 1 | 第1校舎 (101-147) | 10 | 北館
(大会議室、ホール、
ファカルティクラブ) |
| 2 | 南館 (2B11-2B42) | 11 | 図書館旧館
(福澤諭吉記念慶應義塾史
展示館、カフェ八角塔) |
| 3 | 大学院校舎 (311-375-B) | 12 | 塾監局 |
| 4 | 南校舎 (411-477) : ホール・
学生食堂 (ザ・カフェテリア)
社中交歓 萬來舎 | 13 | 東館 (ホール・G-SEC Lab) |
| 5 | 西校舎 (501-545) :
ホール・学生食堂 (生協・山食) | 14 | 図書館 (三田メディアセンター) |
| 6 | 購買施設棟: 生協購買部 | 15 | 三田演説館 |
| 7 | 西館 | 16 | 三田インフォメーションプラザ |
| 8 | 労働組合本部 | 17 | 警備室 |
| 9 | 研究室棟 | 18 | 南別館 (アート・スペース) |
| | | 19 | 東別館
(慶應義塾ミュージアム・
commons) |

三田キャンパス

夏期スクーリング、夜間スクーリング、週末スクーリング、科目試験（東京会場）が実施されます。また通信教育課程の方は、メディアセンター（図書館：マップ⑭）、インフォメーションテクノロジーセンター（ITC：マップ③）が利用できます。なお、通信教育部事務局は北館地下1階にあります（マップ⑩）。

目吉キャンパス

夏期スクーリングが開講されます。また、選択制である実験スクーリング、体育スクーリングも、夏期スクーリングと同時期に日吉キャンパスで開講されます。

Keio University



2023年度出願期間

2023年4月1日入学

2023年2月10日から3月10日まで

2023年10月1日入学

2023年8月10日から9月11日まで

問い合わせ先

電話受付時間等 詳しくはWEBサイトをご覧ください

通信教育部
事務局

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

<https://www.tsushin.keio.ac.jp/>

電話：03-3455-5242